

## 第47回パソコン利用技術検定試験実施結果

( 基準日 : 令和6年7月12日 )

## ま え が き

令和6年度前期第47回パソコン利用技術検定は、382校6,642名が受検し、4,267名が合格しました。少子化が進む中で生徒数が減少しているにもかかわらず、前年同時期（令和5年度前期第45回には396校から6,636名が受検）と同程度の受検者数を維持していることは、各校の先生方のご理解とご指導の賜であり、深く感謝申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。

さて、第47回を迎えた本検定は、知識や考え方を身に付ける筆記試験と、パソコン操作を実際に習得する実技試験を通じて、ICTリテラシーとパソコン利用技術の両方を向上させることを目的としています。3級ではワープロ、2級では表計算、1級ではデータベースのSQLをテーマとした実技試験を実施し、それぞれの級に応じたコンピュータ関連知識を問う問題を出題しています。この知識は、工業を学ぶ高校生として必要な基礎・基本を大切にしながら、最新の知識も取り入れています。また、最上位の1級の検定問題は、ITパスポート試験（主催：IPA）に合格できるよう、難易度を考慮して作成しています。

AIやIoT等のデジタル技術の進展により、多種多様な機器や情報が一つにつながり、これまでにない新たなサービスや産業が創出され、社会全体の効率性や利便性が飛躍的に向上しています。これからの社会を生き抜く技術者にとって、ICTリテラシーは欠かせない資質であり、本検定で習得できる知識や技術は、今後の時代に必要不可欠です。そして、基本情報技術者試験等へステップアップの礎としていただければ幸いです。

2級及び3級の演習問題集は令和5年4月に改訂を行い、現状に則したハードウェア技術やソフトウェア技術を取り上げました。しかし、OSやOfficeソフトのバージョン、学校におけるコンピュータシステムの違いにより、画面表示や操作法が異なることも事実です。そのため、今後もテキストの改訂をはじめ、演習問題集や検定問題の内容について検討を続けてまいります。

終わりに、全国の受検生が学校の設備の違いなどにより不利益が生じないように、細かく気を配ってまいります。各級の報告をお読みいただき、傾向と対策として今後の指導にご活用ください。

## 本検定のねらいと実施結果

### 1 級（データベース）

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 47 回	55 校	380 人	370 人	187 人	50.5%
第 46 回	62 校	433 人	419 人	130 人	31.0%
第 45 回	56 校	546 人	494 人	192 人	38.9%

第 47 回の 1 級は、申込校数および受検者数が大きく減少した。例年、前期の受検者数が多い傾向にあるが、前年同期（第 45 回）と比較しても大きく減少している。

しかし、合格率は 50.5% となり、設定値としている 25% を上回る結果となった。テキストや過去問を使った十分な試験対策や日頃から指導をされている先生方の試験問題の研究が十分になされた結果と考える。そのことが受検者のレベルの向上につながり高い合格率になっていると考える。

データベースは、インターネットやシステムを構成するための基盤となる重要な技術である。インターネットを活用した商取引（ネット販売や QC コード等による決済）やさまざまなデータ活用の増加で、これらの知識を有する技術者の育成は今後、益々必要になるものと考えている。

具体的な出題範囲は、次の通りである。

#### 筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「データベースの関連知識」	【1】 データベースの機能に関する問題 【2】 2相コミットメント方式によるデータ更新に関する問題 【3】 正規化に関する問題
II 「SQL」(データベース操作言語)	【4】 ～ 【6】 SQL 文の構造や演算子、処理結果に関する問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【7】 チップセット、CPU 動作、メモリ等に関する問題 【8】 CPU やメモリの動作に関する問題 【9】 CPU のメモリアクセスに関する問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】 光ディスク、ディスプレイ、RAID 等に関する問題 【11】 デバイスおよびコネクタ等に関する問題 【12】 ハードディスク装置のアクセス時間算出に関する問題
V 「マルチメディア」	【13】 映像および音声の圧縮規格に関する問題 【14】 コンピュータグラフィックスに関する問題
VI 「ネットワーク」	【15】 ネットワーク技術等に関する問題 【16】 IP アドレスやプロトコルに関する問題 【17】 データ伝送時間に関する問題
VII 「RASIC・法令」	【18】 システムの稼働率に関する問題 【19】 AI や量子など新しいコンピュータ技術に関する問題 【20】 デジタル証明や署名技術、労働基準法に関する問題

#### 実技試験

今回の実技試験問題は、マラソン大会の記録管理システムに関するデータベースシステムについて取り上げた。試験で使用するソフト(ZenSQL)のバージョンアップから 8 度目となり、テーブル名とフィールド名のアルファベット表記も定着したように思われる。「meibo(名簿)」、「kiroku(記録)」の 2 つのテーブルから構成されており、データベース操作の基本である。条件に合うレコードと項目を表示するための演算子や昇順・降順にソートする命令が必要となる。

問題内容は次の通り

- 問 1 キー項目の問題
- 問 2 1 つのテーブルを利用し、ソート(降順)を利用する射影演算の問題
- 問 3 2 つのテーブルを利用し、指定された条件で項目を表示する問題
- 問 4 2 つのテーブルを利用し、性別ごとにグループ化して指定条件で項目を表示する問題
- 問 5 2 つのテーブルを利用し、年と性別でグループ化して指定条件で項目を表示する問題

## 2級（表計算）

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第47回	172校	2,909人	2,834人	1,432人	50.5%
第46回	187校	4,160人	4,012人	2,030人	50.6%
第45回	176校	2,758人	2,611人	1,177人	45.1%

今回の合格率は50.5%と前回と同様の合格率で推移することができました。ご指導にあたりました各校の先生方に感謝申し上げます。

スマートフォンの普及により、日々の生活は大きく変わりました。携帯性や利便性の高さから、スマートフォンを主要なコンピューターとして、利用する人々が増えていると思います。

一方で、パソコンの利用は、画面の大きさやキーボード利用における入力の容易さから、レポート作成やプレゼン資料作成に、オンライン授業やクラウドストレージを利用した情報処理など、利用する範囲は多岐にわたります。パソコンを利用する知識を習得しておくことは、大変有意義なことであります。

本検定試験では、表計算ソフトウェアの利用方法を中心に、インターネットを利用する上でのモラルなど、生徒のパソコン活用を踏まえて、最低限習得すべき知識を問う検定問題の作成を、今後とも心がけていきたいと思っています。

今回の具体的な出題内容は、次の通りです。

### 筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「表計算ソフトウェア」	【1】 ワークシートの編集に関する問題 【2】 表計算の実際の問題を想定し、関数・式等の知識を問う問題
II 「OS (Operating System)」	【3】 ハードウェアのセットアップ・ファイルの拡張子に関する問題 【4】 階層・フォルダ構造に関する問題 【5】 キーボードショートカットに関する知識を問う問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【6】 マザーボード上のソケットや規格に関する知識を問う問題 【7】 メモリの種類、CPUの動作に関する知識を問う問題 【8】 パソコン導入時の考慮点に関する知識を問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【9】 インタフェースの名称に関する問題 【10】 周辺機器の接続方法に関する知識を問う問題 【11】 周辺機器の規格に関する知識を問う問題
V 「マルチメディア」	【14】 マルチメディアのデータに関する問題 【15】 光の三原色に関する計算問題 【16】 ヒューマンインタフェースに関する知識を問う問題
VI 「ネットワーク」	【12】 LANの接続形態に関する知識を問う問題 【13】 ネットワークの知識を問う問題
VII 「情報管理」	【17】 セキュリティの対策に関する知識を問う問題 【18】 セキュリティポリシーに関する問題

### 実技試験

今回の実技試験問題は、1975年～2020年における電源別発電電力量の推移を題材とした。

表作成のポイントは、項目名、数値データの入力に、データに適したセル書式の設定、年度毎の合計に対する発電電力量の構成比を、適切な計算式で設定できることである。

グラフ作成のポイントは、年度毎に電源別発電電力量の推移を積み上げ棒グラフで表すことと、見やすいレイアウトになるよう数値軸範囲の設定、項目軸ラベル、凡例の挿入である。

今回の内容は、統計データを活用する基本的な利用形態で、表計算ソフトウェアの活用方法として習得していただきたいと思っています。

### 3級（ワープロ）

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第47回	161校	3,558人	3,438人	2,648人	77.0%
第46回	208校	7,356人	6,998人	5,336人	76.3%
第45回	164校	3,655人	3,531人	2,818人	79.8%

第47回の合格率は77.0%であり、合格率の設定ライン70%を大きく上回る結果となった。3級は、パソコンを利用するにあたり、基礎的な知識や技能（コンピュータリテラシー）が身に付いているかを検定するものである。問題集の活用や実際にパソコンを操作することで理解を深め、今後とも合格率の設定ラインを上回るように努力を期待したい。

ワープロソフトを使用しての文書作成能力は、社会に出てからは必須であると考え。また、OSやパソコンの操作も共に習得し、パソコンの利用技術の基本を身に付けることが大切である。

OSにおいては、Windows11がリリースされておよそ3年が経過し、Windows10のサポートが来年10月に終了する。また、ワープロソフトにおいてはWord2024が今年秋にリリースが予定されている。このような状況を踏まえ、テキストや問題に反映させていきたい。また、GoogleドキュメントやApple Pagesのように複数のユーザが、1つの文書ファイルを共同で作成できるワープロソフトの活用が進んでいることも考慮して、テキストに反映させていきたい。

具体的な出題内容は、次の通りである。

#### 筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「ワープロ関連知識」	【1】 ワープロソフトの基本操作・画面構成について問う問題 【2】 ワープロソフトのアイコンについて問う問題 【3】 日本語入力について問う問題
II 「OS (Operating System)」	【4】 OSのアイコンについて問う問題 【5】 OSの機能、種類について問う問題 【6】 OSの操作について問う問題
III 「パソコンの基礎」	【7】 パソコンの各種装置について問う問題 【8】 基本単位について問う問題 【9】 ハードウェア・ソフトウェアについて問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】～【12】 入出力装置・補助記憶装置の特色や名称について問う問題
V 「マルチメディア」	【13】～【15】 マルチメディアについての基本的な知識を問う問題
VI 「ネットワーク」	【16】、【17】 インターネット・ネットワークの基礎的な知識を問う問題
VII 「情報管理」	【18】～【20】 情報モラル、セキュリティについての知識を問う問題

#### 実技試験

今回の実技試験問題は「多重分岐」というテーマで、文章、フローチャートを作成する問題であった。構成要素が文字入力とフローチャートの2つであることを考慮し、入力文字数や作図する量のバランスに配慮した。

今後とも、文字入力、式、図、表の構成で難易度を考え問題を作成したいと考える。これからもバージョンの異なるOSやワープロソフトが混在することは、避けられない状況にあるが、コンピュータを利用する上で、必要な基本的内容を問題集に沿った形で出題する予定である。

## 第47回パソコン利用技術検定試験 都道府県別実施結果

都道府県	1 級					2 級					3 級				
	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率
	校数	人数				校数	人数				校数	人数			
北海道	1	1	1	0	0.0%	2	23	23	14	60.9%	4	29	29	27	93.1%
青森	4	44	44	36	81.8%	6	211	210	133	63.3%	2	5	5	3	60.0%
岩手	1	1	1	0	0.0%	7	40	40	13	32.5%	5	63	63	52	82.5%
宮城	0	0	0	0	0.0%	3	54	54	36	66.7%	2	3	3	3	100.0%
秋田	0	0	0	0	0.0%	5	83	82	38	46.3%	5	165	163	138	84.7%
山形	2	10	10	7	70.0%	7	186	186	55	29.6%	6	195	195	178	91.3%
福島	6	46	44	31	70.5%	11	170	166	105	63.3%	8	252	238	161	67.6%
茨城	0	0	0	0	0.0%	2	33	32	23	71.9%	3	82	82	79	96.3%
栃木	1	1	1	0	0.0%	7	133	132	62	47.0%	5	78	73	53	72.6%
群馬	0	0	0	0	0.0%	1	17	15	8	53.3%	2	21	21	21	100.0%
埼玉	0	0	0	0	0.0%	4	109	106	46	43.4%	4	79	60	55	91.7%
千葉	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
東京	0	0	0	0	0.0%	6	129	124	80	64.5%	2	7	6	5	83.3%
神奈川	0	0	0	0	0.0%	2	6	5	0	0.0%	1	1	1	1	100.0%
山梨	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	12	11	7	63.6%
新潟	0	0	0	0	0.0%	1	1	1	0	0.0%	2	10	9	7	77.8%
長野	2	5	5	1	20.0%	1	38	38	26	68.4%	2	63	61	45	73.8%
富山	0	0	0	0	0.0%	2	72	68	18	26.5%	3	91	90	85	94.4%
石川	1	1	0	0	0.0%	2	6	6	5	83.3%	2	2	2	1	50.0%
福井	0	0	0	0	0.0%	1	26	26	13	50.0%	3	66	64	42	65.6%
静岡	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	120	120	43	35.8%
愛知	0	0	0	0	0.0%	3	43	42	16	38.1%	3	48	46	24	52.2%
岐阜	3	15	13	1	7.7%	3	38	37	11	29.7%	3	9	7	4	57.1%
三重	0	0	0	0	0.0%	2	2	2	2	100.0%	1	2	2	1	50.0%
滋賀	3	74	73	30	41.1%	5	116	109	49	45.0%	3	137	131	86	65.6%
京都	0	0	0	0	0.0%	1	1	1	0	0.0%	1	58	57	52	91.2%
大阪	3	3	3	1	33.3%	3	28	27	8	29.6%	4	40	37	21	56.8%
兵庫	4	5	5	3	60.0%	12	138	123	21	17.1%	13	267	256	172	67.2%
奈良	0	0	0	0	0.0%	1	7	6	0	0.0%	2	7	4	1	25.0%
和歌山	0	0	0	0	0.0%	2	6	5	2	40.0%	1	9	8	5	62.5%
鳥取	1	3	3	2	66.7%	2	10	9	5	55.6%	0	0	0	0	0.0%
島根	1	33	33	9	27.3%	4	79	79	43	54.4%	4	47	47	34	72.3%
岡山	2	43	42	19	45.2%	6	93	89	34	38.2%	5	127	123	96	78.0%
広島	1	32	32	15	46.9%	6	101	101	74	73.3%	1	12	11	10	90.9%
山口	2	4	4	1	25.0%	6	91	90	45	50.0%	6	130	129	97	75.2%
徳島	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	4	4	3	75.0%
香川	2	21	21	13	61.9%	3	20	20	7	35.0%	5	259	257	233	90.7%
愛媛	1	2	2	1	50.0%	2	11	10	3	30.0%	2	10	10	8	80.0%
高知	2	5	3	2	66.7%	3	10	6	1	16.7%	2	5	5	4	80.0%
福岡	1	1	1	0	0.0%	9	173	172	82	47.7%	9	295	282	191	67.7%
佐賀	1	2	2	0	0.0%	2	87	86	51	59.3%	3	194	193	168	87.0%
長崎	0	0	0	0	0.0%	3	66	65	46	70.8%	3	36	36	26	72.2%
熊本	3	4	3	2	66.7%	6	88	87	46	52.9%	6	107	101	76	75.2%
大分	2	5	5	2	40.0%	5	33	33	7	21.2%	5	90	90	86	95.6%
宮崎	0	0	0	0	0.0%	4	136	134	90	67.2%	4	17	17	9	52.9%
鹿児島	4	18	18	10	55.6%	8	191	183	113	61.7%	10	303	288	234	81.3%
沖縄	1	1	1	1	100.0%	1	4	4	1	25.0%	1	1	1	1	100.0%
合計	55	380	370	187	50.5%	172	2,909	2,834	1,432	50.5%	161	3,558	3,438	2,648	77.0%

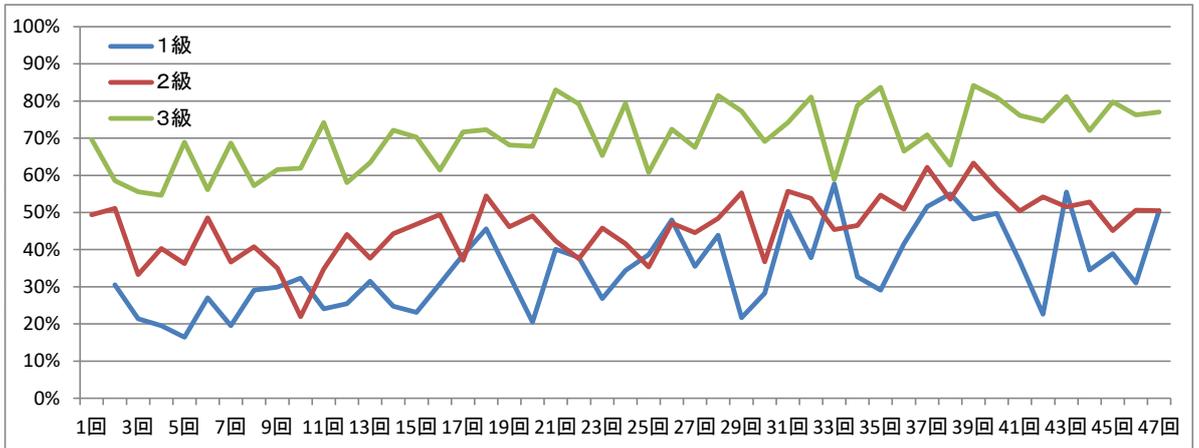
## パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
1回	H12							2,780	1,372	49.4%	2,780	1,372		4,796	3,342	69.7%	4,796	3,342	170	7,576	4,714	7,576	4,714	
2回	H13	72	429	131	30.5%	429	131	166	4,007	2,047	51.1%	4,007	2,047	185	7,419	4,340	58.5%	7,419	4,340	423	11,855	6,518	11,855	6,518
3回	H14	62	435	93	21.4%	1,100	223	131	1,923	640	33.3%	6,250	2,384	133	2,223	1,236	55.6%	9,146	5,018	326	4,581	1,969	16,496	7,625
4回	H14	99	665	130	19.5%			200	4,327	1,744	40.3%			195	6,923	3,782	54.6%							
5回	H15	72	481	79	16.4%	932	201	172	2,314	838	36.2%	7,555	3,384	173	3,090	2,129	68.9%	11,422	6,805	417	5,885	3,046	19,909	10,390
6回	H15	87	451	122	27.1%			226	5,241	2,546	48.6%			220	8,332	4,676	56.1%							
7回	H16	89	583	114	19.6%	1,105	266	183	2,701	990	36.7%	9,105	3,604	179	4,005	2,752	68.7%	13,130	7,976	451	7,289	3,856	23,340	11,846
8回	H16	100	522	152	29.1%			234	6,404	2,614	40.8%			232	9,125	5,224	57.2%							
9回	H17	79	631	189	30.0%	1,228	382	179	3,584	1,255	35.0%	9,954	2,654	175	4,005	2,465	61.5%	13,230	8,173	433	8,220	3,909	24,412	11,209
10回	H17	99	597	193	32.3%			234	6,370	1,399	22.0%			225	9,225	5,708	61.9%							
11回	H18	94	560	135	24.1%	1,240	308	210	3,651	1,271	34.8%	9,658	3,918	198	3,804	2,822	74.2%	13,621	8,517	502	8,015	4,228	24,519	12,743
12回	H18	108	680	173	25.4%			238	6,007	2,647	44.1%			238	9,817	5,695	58.0%							
13回	H19	101	721	227	31.5%	1,367	387	209	3,306	1,247	37.7%	9,530	4,003	204	4,266	2,706	63.4%	13,946	9,686	514	8,293	4,180	24,843	14,076
14回	H19	108	646	160	24.8%			245	6,224	2,756	44.3%			241	9,680	6,980	72.1%							
15回	H20	109	775	179	23.1%	1,550	418	214	3,671	1,720	46.9%	9,855	4,780	200	4,585	3,222	70.3%	14,453	9,284	523	9,031	5,121	25,858	14,482
16回	H20	120	775	239	30.8%			254	6,184	3,060	49.5%			247	9,868	6,062	61.4%							
17回	H21	109	713	275	38.6%	1,410	593	215	3,338	1,240	37.1%	9,550	4,624	224	4,644	3,329	71.7%	14,359	10,348	548	8,695	4,844	25,319	15,565
18回	H21	110	697	318	45.6%			260	6,212	3,384	54.5%			242	9,715	7,019	72.2%							
19回	H22	106	686	227	33.1%	1,506	395	229	3,333	1,537	46.1%	9,442	4,537	212	4,706	3,206	68.1%	15,007	10,189	547	8,725	4,970	25,955	15,121
20回	H22	131	820	168	20.5%			263	6,109	3,000	49.1%			243	10,301	6,983	67.8%							
21回	H23	108	614	246	40.1%	1,400	544	223	3,324	1,407	42.3%	10,234	4,003	202	4,702	3,902	83.0%	14,450	11,622	533	8,640	5,555	26,084	16,169
22回	H23	112	786	298	37.9%			264	6,910	2,596	37.6%			233	9,748	7,720	79.2%							
23回	H24	95	679	182	26.8%	1,374	421	211	3,740	1,713	45.8%	10,230	4,412	212	5,286	3,452	65.3%	14,757	10,966	518	9,705	5,347	26,361	15,799
24回	H24	99	695	239	34.4%			254	6,490	2,699	41.6%			234	9,471	7,514	79.3%							
25回	H25	92	657	254	38.7%	1,292	559	220	3,683	1,303	35.4%	9,971	4,266	202	5,151	3,132	60.8%	14,348	9,789	514	9,491	4,689	25,611	14,614
26回	H25	79	635	305	48.0%			246	6,288	2,963	47.1%			236	9,197	6,657	72.4%							

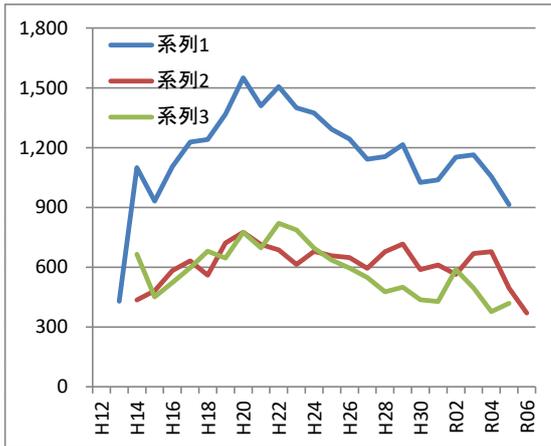
## パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
27回	H26	86	648	230	35.5%	1,243	491	204	3,114	1,389	44.6%	8,742	4,111	183	4,307	2,907	67.5%	13,819	10,664	473	8,069	4,526	23,804	15,266
28回	H26	80	595	261	43.9%			220	5,628	2,722	48.4%			237	9,512	7,757	81.5%			537	15,735	10,740		
29回	H27	80	594	129	21.7%	1,142	284	210	3,507	1,938	55.3%	8,932	3,931	188	3,829	2,959	77.3%	13,623	9,727	478	7,930	5,026	23,697	13,942
30回	H27	78	548	155	28.3%			228	5,425	1,993	36.7%			228	9,794	6,768	69.1%			534	15,767	8,916		
31回	H28	75	678	341	50.3%	1,154	521	196	3,162	1,760	55.7%	8,407	4,583	190	4,003	2,972	74.2%	13,625	10,776	461	7,843	5,073	23,186	15,880
32回	H28	61	476	180	37.8%			214	5,245	2,823	53.8%			228	9,622	7,804	81.1%			503	15,343	10,807		
33回	H29	73	716	413	57.7%	1,215	576	190	2,888	1,311	45.4%	8,140	3,751	178	3,956	2,324	58.8%	13,853	10,120	441	7,560	4,048	23,208	14,447
34回	H29	62	499	163	32.7%			208	5,252	2,440	46.5%			234	9,897	7,796	78.8%			504	15,648	10,399		
35回	H30	64	588	171	29.1%	1,025	353	190	2,790	1,527	54.7%	7,471	3,911	177	3,782	3,164	83.7%	12,875	9,207	431	7,160	4,862	21,371	13,471
36回	H30	63	437	182	41.6%			202	4,681	2,384	50.9%			228	9,093	6,043	66.5%			493	14,211	8,609		
37回	R元	66	611	315	51.6%	1,038	550	171	2,715	1,688	62.2%	6,953	3,958	175	3,924	2,783	70.9%	12,665	8,262	412	7,250	4,786	20,656	12,770
38回	R元	60	427	235	55.0%			189	4,238	2,270	53.6%			218	8,741	5,479	62.7%			467	13,406	7,984		
39回	R02	57	564	272	48.2%	1,152	565	143	2,224	1,407	63.3%	7,683	4,485	141	2,628	2,214	84.2%	12,042	9,836	341	5,416	3,893	20,877	14,886
40回	R02	72	588	293	49.8%			207	5,459	3,078	56.4%			236	9,414	7,622	81.0%			515	15,461	10,993		
41回	R03	60	668	246	36.8%	1,164	358	186	2,937	1,479	50.4%	7,692	4,055	182	4,447	3,383	76.1%	12,265	9,217	428	8,052	5,108	21,121	13,630
42回	R03	62	496	112	22.6%			205	4,755	2,576	54.2%			230	7,818	5,834	74.6%			497	13,069	8,522		
43回	R04	54	677	376	55.5%	1,054	506	176	2,795	1,440	51.5%	7,020	3,670	167	3,799	3,086	81.2%	10,946	8,236	397	7,271	4,902	19,020	12,412
44回	R04	60	377	130	34.5%			185	4,225	2,230	52.8%			214	7,147	5,150	72.1%			459	11,749	7,510		
45回	R05	56	494	192	38.9%	913	322	176	2,611	1,177	45.1%	6,623	3,207	164	3,531	2,818	79.8%	10,529	8,154	396	6,636	4,187	18,065	11,683
46回	R05	62	419	130	31.0%			187	4,012	2,030	50.6%			208	6,998	5,336	76.3%			457	11,429	7,496		
47回	R06	51	370	187	50.5%			171	2,834	1,432	50.5%			160	3,438	2,648	77.0%			382	6,642	4,267		

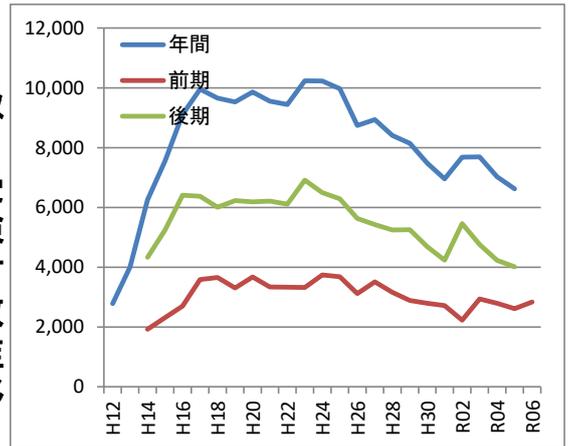
合格率推移



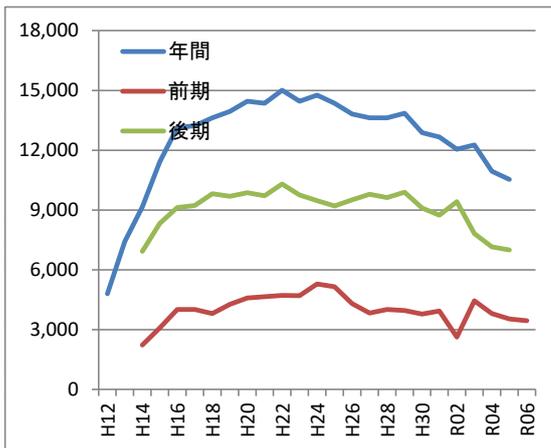
1級 受検者数推移



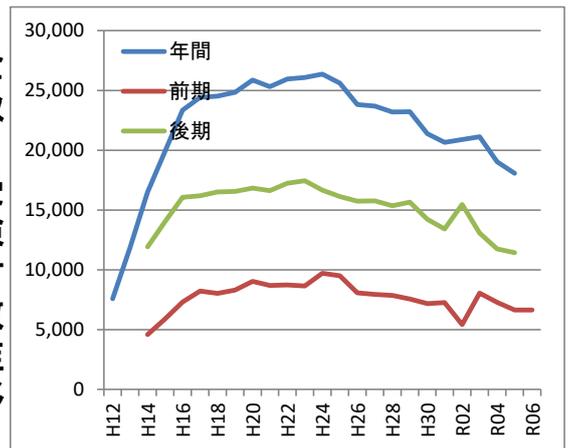
2級 受検者数推移



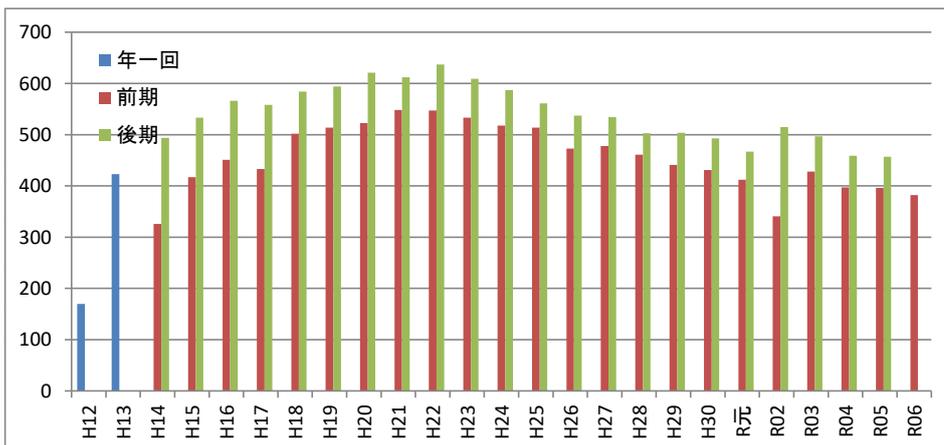
3級 受検者数推移



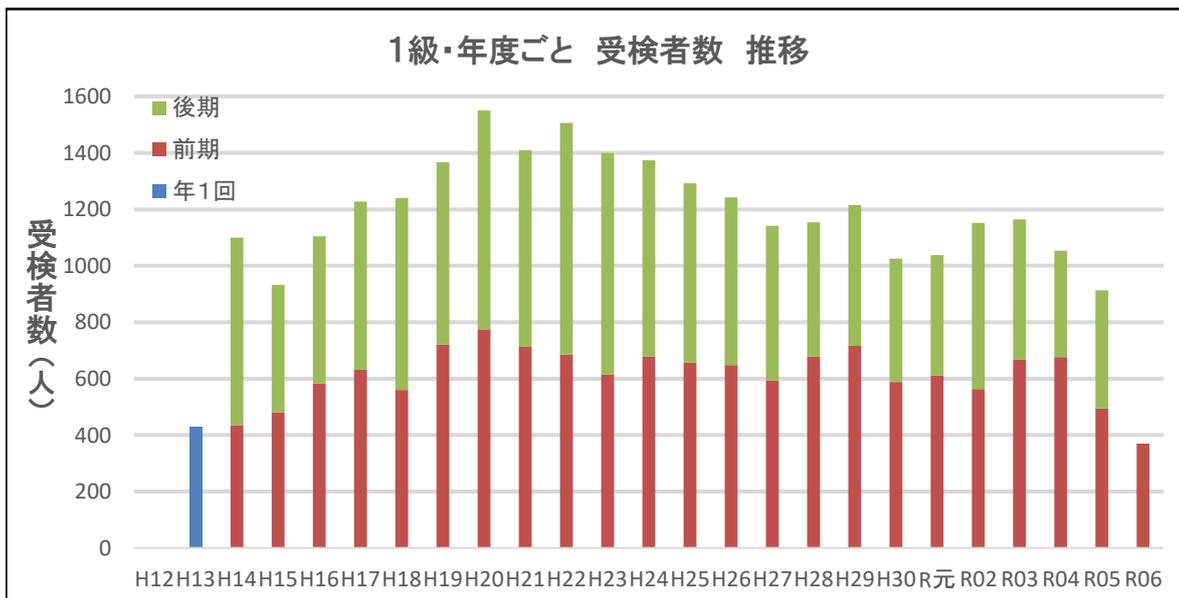
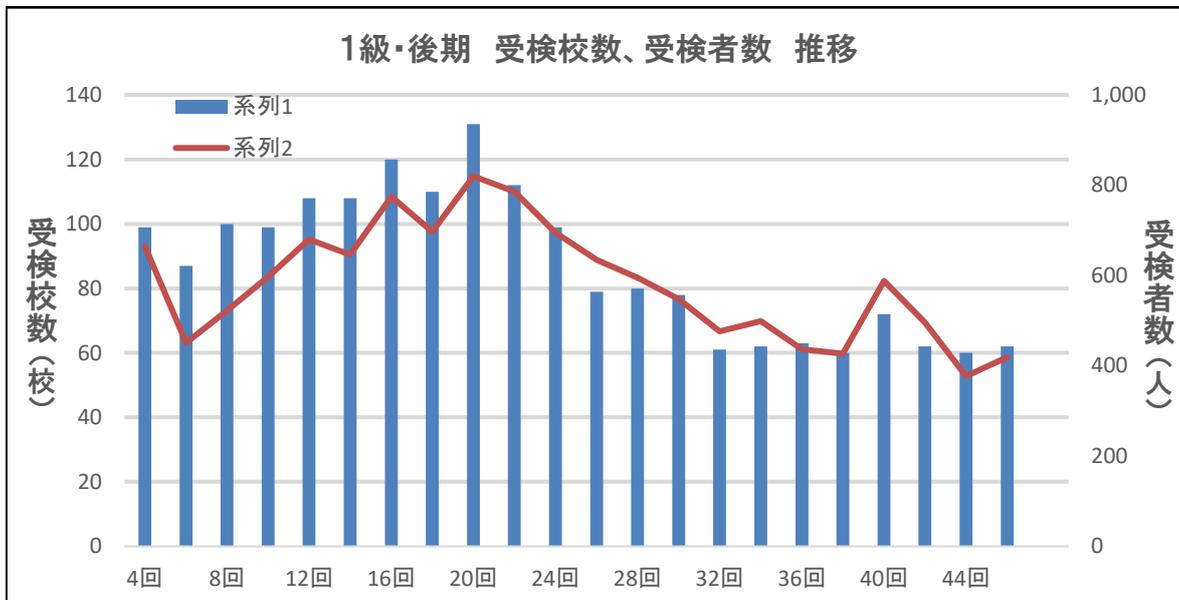
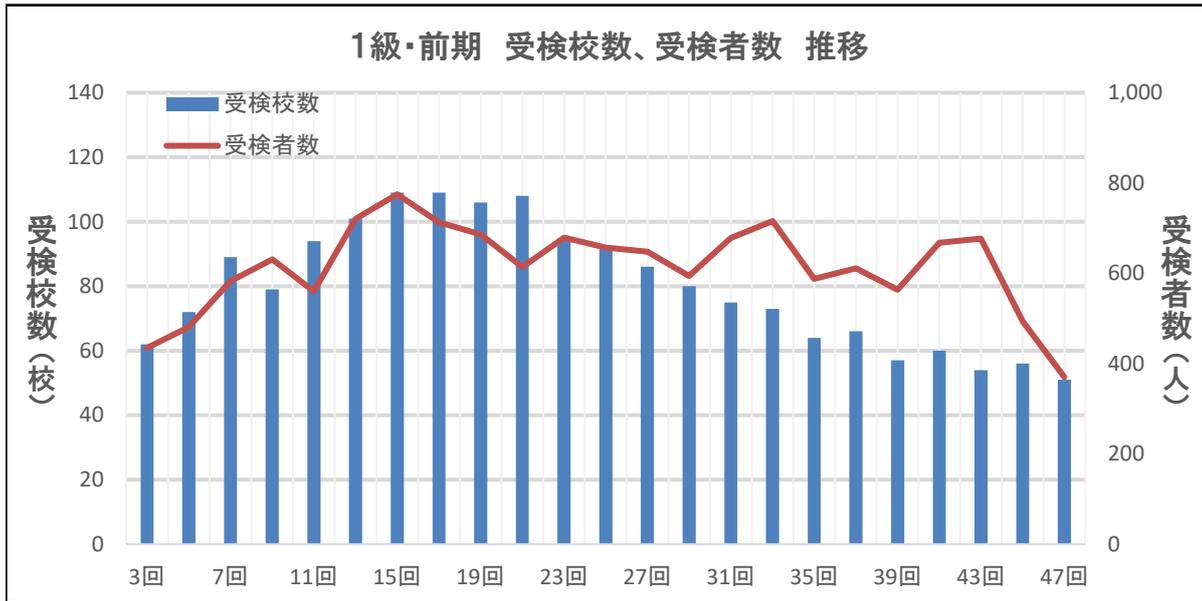
全級 受検者数推移



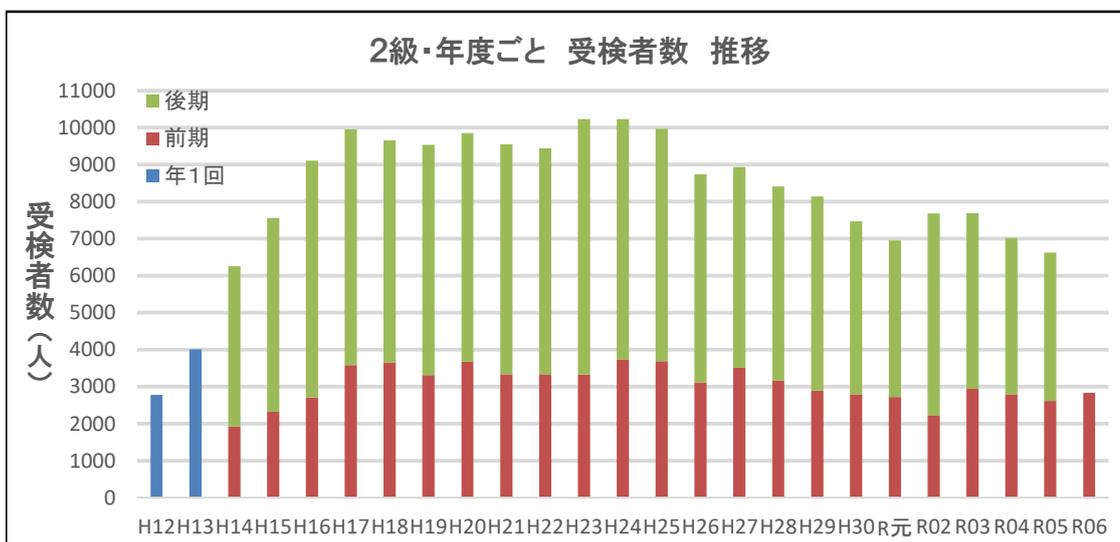
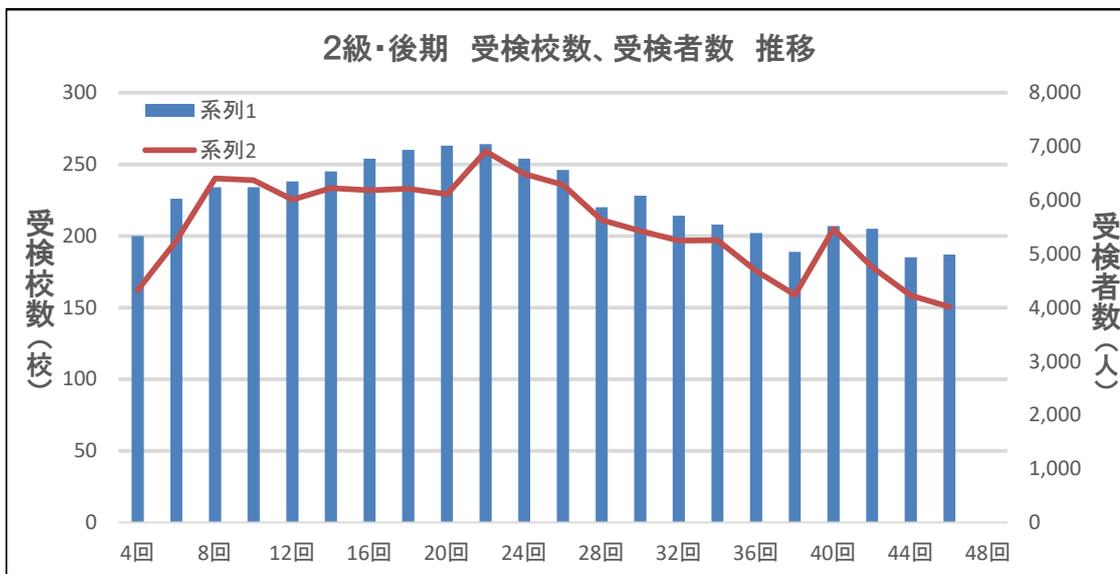
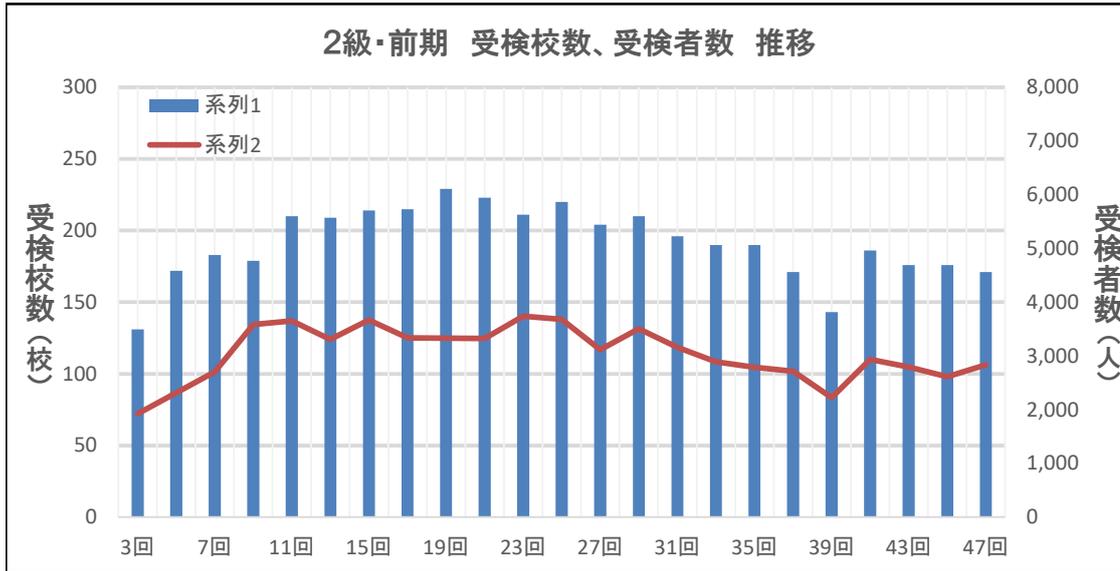
受検校数推移



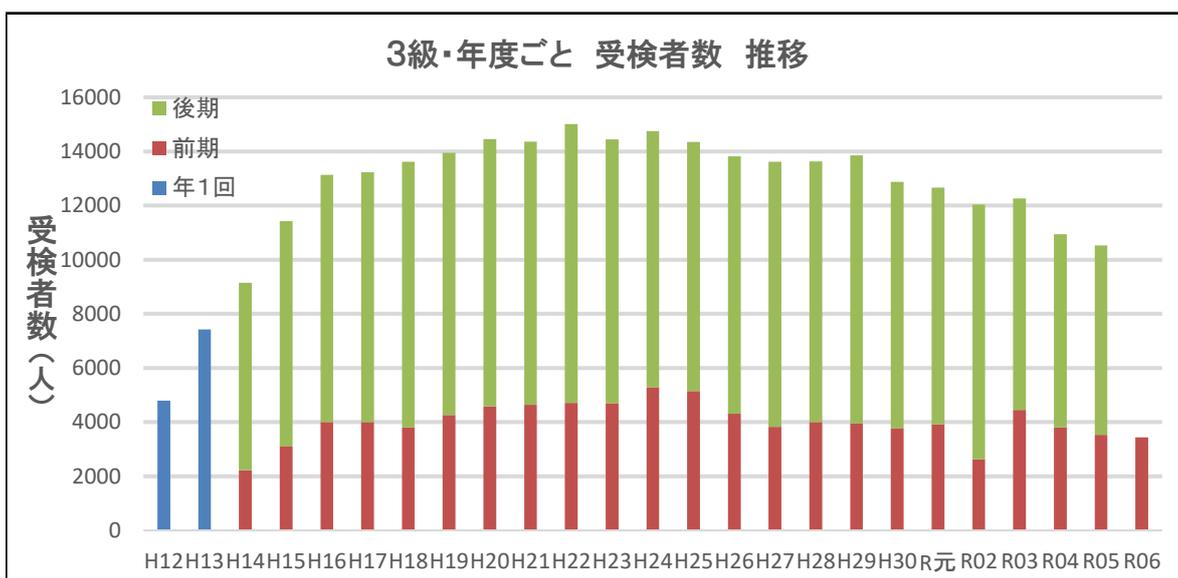
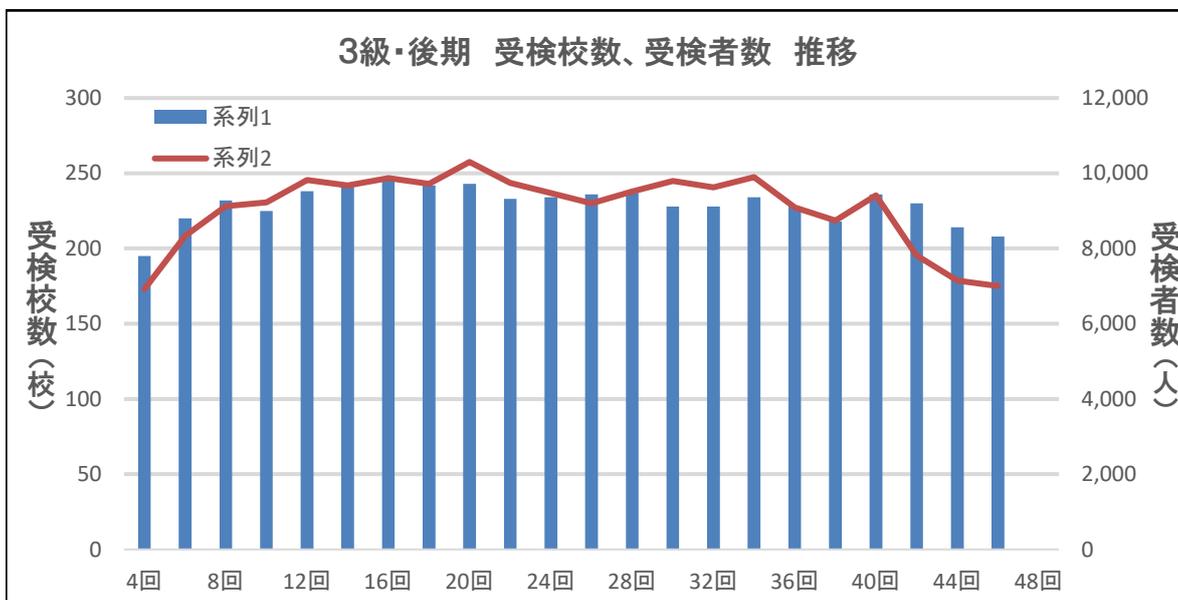
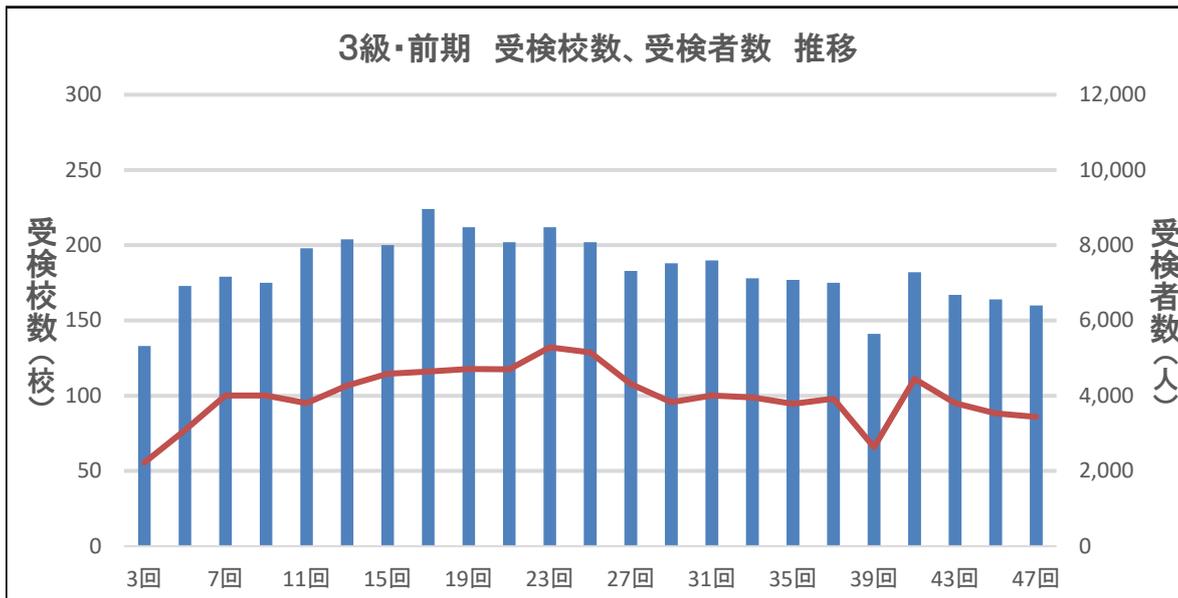
# 1級検定試験 推移詳細



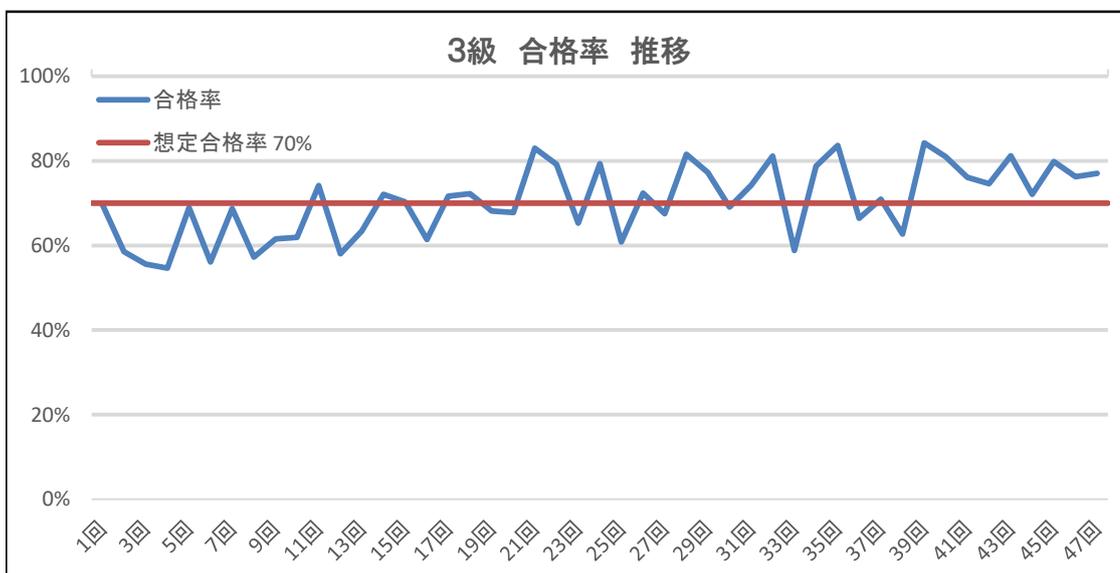
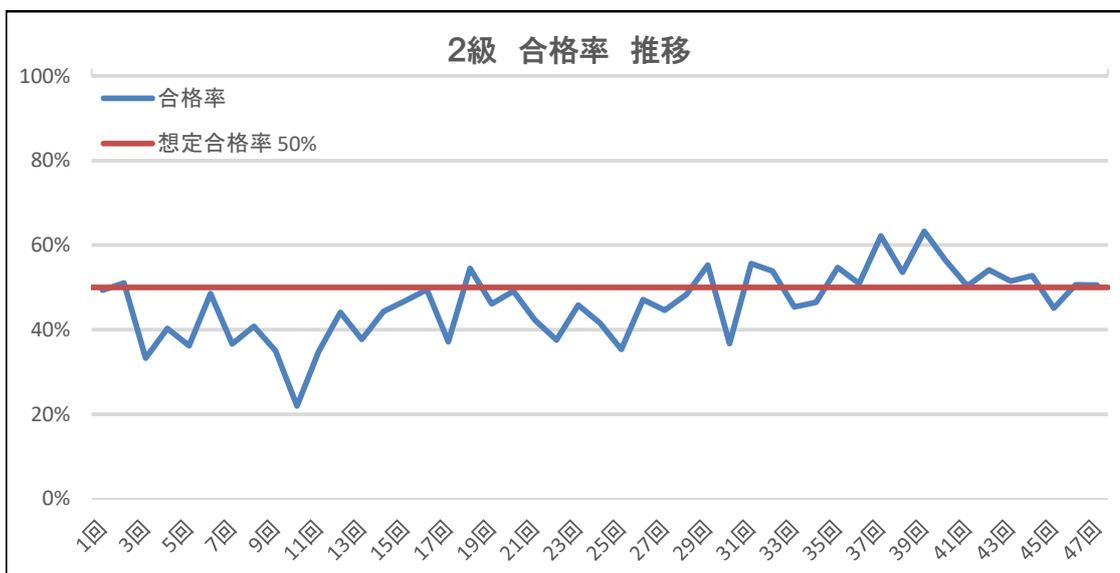
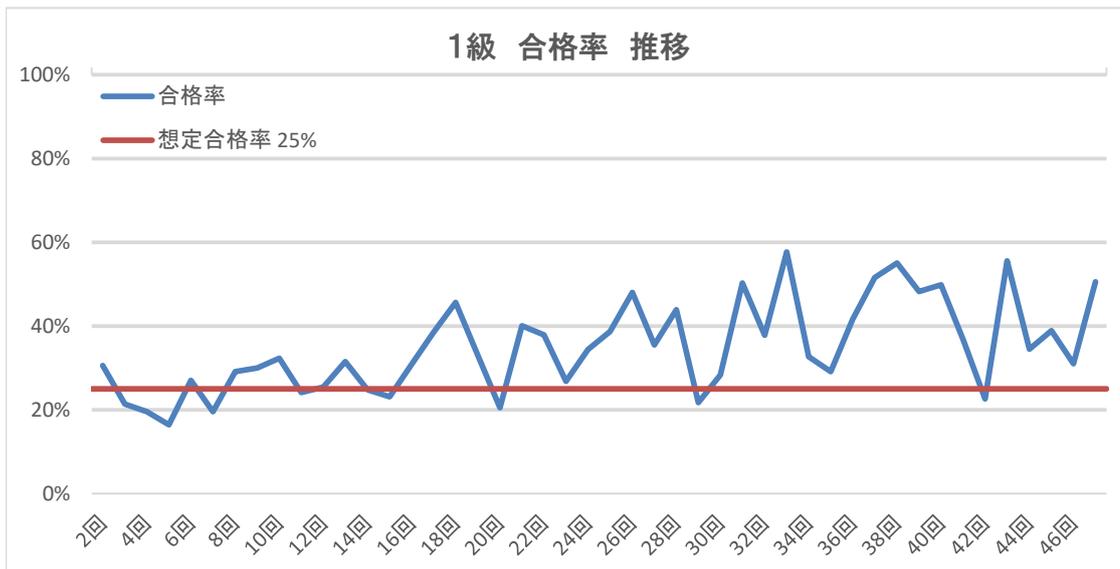
## 2級検定試験 推移詳細



### 3級検定試験 推移詳細



## 各級合格率 推移詳細



## あ と が き

令和6年度前期第47回パソコン利用技術検定試験は、昨年の同時期と比較すると受検校数は382校と14校減少し、昨年同時期より減少傾向に推移したが、全体の受検者数は、4,267名と昨年同時期より80名の増加になりました。今回はたまたま受検者数が増加しましたが、少子化で受検者が減少をしていくと思います。

合格率については、1級…50.5%、2級…50.5%、3級…77.0%となっており、昨年の同時期と比較すると合格率は、1級については11.6%の増加、2級については5.4%の増加、3級については2.8%の減少となりました。

1級については、過去5回連続の設定合格者を十分上回る結果となり、進路決定前の3年生がこの高合格率をけん引していると考えます。また、令和2年度よりの新しくデータベースのフィールド名をアルファベットにすることやAI、IoTなどの改訂をしましたが、新しい問題集の定着も感じます。

2級については、今回も表計算の実技に、Google スプレッドシートを使用することも増えており、Google スプレッドシートのグラフで散布図を使う場合などで、カスタマイズで多項式を選ぶなど問題集では説明していない独自の指導が必要になります。また、3級に比べて多くの知識を学習する必要があるため、筆記問題が難しく感じているように思われているようです。

3級については、想定している合格者を若干上回り、安定した合格者を維持しています。文書作成の実技では、2級と同じくGoogle ドキュメントを使用する場合もあり、やはり図形の挿入など様々な場面で独自の指導が必要になります。

各級ともに過去問題で学習をしても、十分に合格できるように出題をしていますので、繰り返し演習をすることで合格率が上がると思っています。

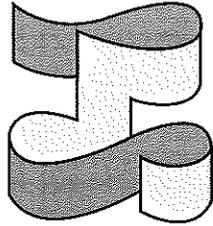
委員会として、毎回の検定問題作成で留意していますが、大きく難易度を変えることなく、それぞれの回で問題の重点要素は異なりますが、合格率を1級25%程度、2級50%程度、3級70%程度の期待をして問題作成をしています。今後ともご理解をお願いします。

各級ごとの合格率等の詳細は、以下の通りです。

【1級】	合格率	50.5%	第46回(前回)	31.0%	比較：19.5%増加
	受検校数	55校	第45回(昨年同時期)	56校	比較：1校減少
	受検者数	370名	第45回(昨年同時期)	494人	比較：124名減少
【2級】	合格率	50.5%	第46回(前回)	50.6%	比較：0.1%減少
	受検校数	172校	第45回(昨年同時期)	176校	比較：4校減少
	受検者数	2,834名	第45回(昨年同時期)	2,611人	比較：223名増加
【3級】	合格率	77.0%	第46回(前回)	76.3%	比較：0.7%増加
	受検校数	161校	第45回(昨年同時期)	164校	比較：3校減少
	受検者数	3,438名	第45回(昨年同時期)	3,531人	比較：93名減少

最後に各級別、都道府県別に受検者数や合格率などをまとめましたので、今後の指導の参考にしていただきたいと思います。なお、実技においては問題文のとらえ方で不明瞭な部分があり、ご迷惑をおかけしました。委員会ですらなる確認をしていきたいと思っています。また、厳格なバージョンにとられない検定問題を目指していますが、Windows10も来年にはサポート切れになるので多少の改定を考えています。最後になりますが、先生方の御努力に感謝するとともに、皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 第47回パソコン利用技術検定試験問題・解答



## 第47回

# パソコン利用技術検定試験 筆記問題

## 1級 (データベース)

### 問題・解答用紙

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名、受検番号、氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

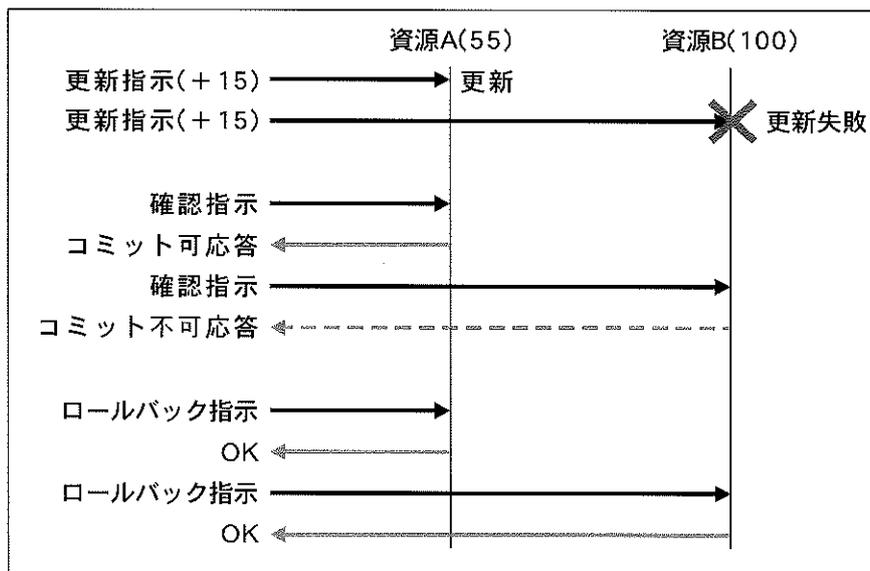
【1】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) データベースのデータは、複数の (a) に格納される。(a) は、表計算ソフトの「ワークシート」と似ているが、列ごとにデータ形式が決められており、(b) は存在しない。各レコードを区別するには (c) が必要である。
- (2) データベースを格納する記憶媒体が故障した場合、バックアップファイルとログファイルを用いて回復する操作を (d) といい、データベースの状態をトランザクション開始時点の状態に戻す操作のことを (e) という。

《解答群》

ア. ロールバック	イ. レコード	ウ. フィールド	エ. セル
オ. ロールフォワード	カ. テーブル	キ. 空行	ク. 主キー

【2】 2相コミットメント方式でデータ更新を行ったとき、次の図のようになった。この処理が終了した後、資源Aと資源Bのデータはいくつになっているか答えなさい。ただし、( ) の数字はデータを示す。



【3】 下記の第二正規化したテーブルを第三正規化にしたい。フィールド名は、伝票番号、注文日、顧客番号、顧客名、商品番号、商品名、単価、数量とし、各テーブルの空欄(a)~(e)を埋めなさい。

商品テーブル

商品番号	商品名	単価
------	-----	----

注文商品テーブル

伝票番号	商品番号	数量
------	------	----

注文顧客テーブル

伝票番号	顧客番号	顧客名	注文日
------	------	-----	-----

\_\_\_\_\_ はキーを表す

商品テーブル

商品番号	(a)	単価
------	-----	----

注文商品テーブル

伝票番号	商品番号	数量
------	------	----

注文顧客テーブル

伝票番号	(b)	(c)
------	-----	-----

顧客テーブル

(d)	(e)
-----	-----



【4】から【6】の問題は、次の表1～表4を参照しなさい。

表1 denpyou(伝票)

id	d_id	s_id	t_qty
1	1	1202	1
2	1	1702	1
3	2	1101	6
4	2	3001	4
5	2	1802	1
6	2	1304	1
7	3	2101	2
8	4	2102	3
9	4	1201	1
10	5	1301	1
11	5	1401	3
12	6	3003	1
13	7	1101	5
14	7	1501	10
15	7	1901	9
16	8	2401	2
17	9	2102	3
18	10	2301	2
19	10	2402	2
20	10	2501	2
21	10	2503	5
22	11	1103	1
23	12	3002	2
24	13	1104	3
25	13	2203	2
26	14	1104	1

表2 syouhin(商品)

s_id	s_name	s_price	s_stock
1101	デスクトップ型PC(タワー型)	¥59,180	20
1102	デスクトップ型PC(液晶一体型)	¥136,800	5
1011	ノート型PC(15.6インチ)	¥87,800	12
1021	タブレットPC(10.1インチ)	¥39,800	4
1201	キーボード(USB)	¥2,700	20
1202	ゲーミングキーボード(USB)	¥8,980	12
1203	マウス(USB)	¥1,200	35
1204	ワイヤレスマウス	¥1,200	5
1205	トラックボール	¥3,800	3
1301	デジタイザ	¥17,000	1
1302	ペンタブレット	¥18,000	1
1304	ジョイスティック	¥2,211	11
1305	マイク	¥14,054	5
1306	スピーカ	¥3,800	10
1601	デジタルカメラ	¥46,506	10
1602	デジタルビデオカメラ	¥83,999	8
1701	液晶ディスプレイ(27インチ)	¥27,113	30
1702	有機ELディスプレイ	¥39,050	2
1703	プラズマディスプレイ	¥350,000	4
1801	レーザプリンタ	¥58,887	10
1802	インクジェットプリンタ	¥7,920	25
1803	ドットインパクトプリンタ	¥51,500	1
2001	フロッピーディスクドライブ	¥2,800	5
2002	MO (USB) ドライブ	¥15,000	7
2101	CD-ROMドライブ	¥3,000	16
2102	CD-R/RWドライブ	¥4,000	2
2201	DVD-ROMドライブ	¥5,000	10
2202	DVD-R/RWドライブ	¥6,000	6
2203	DVD-Multiドライブ	¥8,000	20
2301	ブルーレイディスクドライブ	¥29,800	7
2401	ハードディスク (SATA)	¥10,800	0
2402	ハードディスク (USB)	¥28,000	13
2501	USBメモリ	¥3,000	30
2502	SDカード	¥4,000	10
2503	メモリスティック	¥3,000	15
2504	コンパクトフラッシュ	¥6,000	4
3001	マザーボード	¥36,000	1
3002	CPU	¥44,000	1
3003	DIMM DDR4 SDRAM(8GB)	¥3,890	5
3004	ビデオキャプチャカード	¥32,200	1
3005	グラフィックスカード	¥78,700	1

表3 tyuumon(注文)

d_id	k_id	d_date
1	2007001	2024/04/30
2	2004005	2024/04/30
3	2007007	2024/05/04
4	2007010	2024/06/05
5	2005009	2024/06/09
6	2004005	2024/06/09
7	2007013	2024/06/13
8	2007007	2024/06/16
9	2003003	2024/06/16
10	2006002	2024/07/01
11	2005006	2024/07/02
12	2012012	2024/07/04
13	2007013	2024/07/09
14	2006008	2024/07/09
15	2007001	2024/07/10
16	2012012	2024/07/10

表4 kokyaku(顧客)

k_id	k_name	k_address
2002004	石井工業	青森県弘前市
2003003	渡辺商会	岩手県盛岡市
2004005	鈴木病院	宮城県仙台市
2005006	会田自動車	秋田県大館市
2005009	沢田工業	秋田県秋田市
2006002	佐藤工業	山形県米沢市
2006008	橋本自工	山形県山形市
2007001	田中商事	福島県郡山市
2007007	石井商事	福島県郡山市
2007010	安部電気	福島県福島市
2007011	田中商事	福島県相馬市
2007013	酒井酒造	福島県喜多方市
2012012	樋口技術高校	千葉県流山市
2014014	神楽情報	神奈川県相模原市

テーブル名

伝票：denpyou  
 商品：syouhin  
 注文：tyuumon  
 顧客：kokyaku

フィールド名

数量：t\_qty  
 商品番号：s\_id  
 商品名：s\_name  
 単価：s\_price  
 在庫：s\_stock  
 伝票番号：d\_id  
 注文日：d\_date  
 顧客番号：k\_id  
 顧客名：k\_name  
 住所：k\_address

【4】 次の演算を行うとき、(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

表1「denpyou」、表2「syouhin」、表3「tyuumon」から、顧客番号が2014014のd\_date, k\_id, d\_id, s\_id, s\_nameをd\_dateの降順で取り出す。

```
SELECT tyuumon.d_date , tyuumon. (a) , denpyou.d_id , syouhin.s_id , syouhin.s_name
FROM denpyou , syouhin , tyuumon
WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id (b) denpyou. (c) = tyuumon. (e)
      (b) tyuumon.k_id = 2014014
      (d) tyuumon.d_date (e) ;
```

《解答群》

ア. ASC	イ. DESC	ウ. s_id	エ. BETWEEN
オ. MAX	カ. AND	キ. k_id	ク. ORDER BY
ケ. MIN	コ. SUM	サ. d_id	シ. GROUP BY

【5】 次の(1)～(5)の操作を行うSQL文を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 表名「parts」のすべての権限をpasotaroに付与するSQL文
- (2) 表2「syouhin」から、DVDではじまる商品のs\_idとs\_nameを取り出すSQL文
- (3) 表4「kokyaku」の顧客番号2007007の顧客名を'石井工房'に更新するSQL文
- (4) 表2「syouhin」から、s\_id, s\_name, s\_price, tax(消費税)を表示するSQL文  
ただし、taxは税率を10%として算出する。
- (5) 表1「denpyou」と表2「syouhin」から、2024/06/16に注文された商品のs\_nameとs\_stockを副問合せで取り出すSQL文

《解答群》

ア	UPDATE kokyaku SET k_name = '石井工房' WHERE k_id = 2007007;
イ	UPDATE k_name FROM kokyaku WHERE k_name = '石井工房' AND k_id = 2007007;
ウ	SELECT s_id , s_name FROM syouhin WHERE s_name LIKE 'DVD%';
エ	SELECT s_id , s_name FROM syouhin WHERE s_name IN 'DVD%';
オ	SELECT s_id , s_name , s_price , s_price * 0.1 AS tax FROM syouhin;
カ	SELECT s_id , s_name , s_price , s_price * 0.9 AS tax FROM syouhin;
キ	SELECT syouhin.s_name , syouhin.s_stock FROM denpyou , syouhin WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id AND denpyou.d_id IN ( SELECT d_id FROM tyuumon WHERE d_date = #2024/06/16# );
ク	SELECT syouhin.s_name,syouhin.s_stock FROM syouhin WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id AND denpyou.d_id IN ( SELECT d_id FROM tyuumon WHERE d_date = 2024/06/16 );
ケ	REVOKE ALL ON parts TO pasotaro;
コ	GRANT ALL ON parts TO pasotaro;

【6】 次の(1)~(5)の操作を行うとき、出力される表を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT k\_id , k\_name FROM kokyaku WHERE k\_address = '秋田県大館市';
- (2) SELECT k\_id , k\_name FROM kokyaku WHERE k\_id = 2007013;
- (3) SELECT tyuumon.k\_id , kokyaku.k\_name FROM tyuumon , kokyaku  
WHERE tyuumon.k\_id = kokyaku.k\_id AND tyuumon.d\_id = 10;
- (4) SELECT tyuumon.k\_id , kokyaku.k\_name FROM tyuumon , kokyaku  
WHERE tyuumon.k\_id = kokyaku.k\_id AND tyuumon.d\_date = #2024/06/09#;
- (5) SELECT tyuumon.k\_id , kokyaku.k\_name FROM denpyou , tyuumon , kokyaku  
WHERE denpyou.d\_id = tyuumon.d\_id AND tyuumon.k\_id = kokyaku.k\_id  
AND denpyou.t\_qty = 5;

《解答群》

ア

k_id	k_name
2007013	酒井酒造
2006002	佐藤工業

ウ

k_id	k_name
2007013	酒井酒造

オ

k_id	k_name
2006002	佐藤工業

キ

k_id	k_name
2007007	石井商事

イ

k_id	k_name
2004005	鈴木病院
2005009	沢田工業

エ

k_id	k_name
2005009	沢田工業

カ

k_id	k_name
2005006	会田自動車

ク

k_id	k_name
2004005	鈴木病院

【7】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) CPUとメインメモリの間を制御するチップセットをMCHという。
- (2) NTサーバ向けに開発されたファイル管理システムをNTFSという。
- (3) DDR3-SDRAMは4ビットプリフェッチ機能を備えている。
- (4) 目的別に演算器を分離し、1ステージに複数命令を並列処理するCPUの高速化技法をパイプライン処理いう。
- (5) E-IDE接続用のHDDにはマスタ、スレーブ設定用のジャンプスイッチがある。

【8】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 実行中の命令と依存性がないことを確認して他の命令を実行する手法
- (2) FPUとも呼ばれ、グラフィクス処理や科学技術計算に用いられる演算回路
- (3) 半導体記憶素子の番地指定後、データの読み書きが行われるまでの遅延時間
- (4) 四則演算や論理演算などを行う演算回路
- (5) CPUが実行結果を主記憶装置に書き込むこと

《解答群》

ア. アウトオブオーダー	イ. 算術・論理演算ユニット	ウ. Write Back	エ. NFP
オ. スーパースカラ	カ. 浮動小数点演算ユニット	キ. Execute	ク. CL

【9】 CPUがキャッシュメモリおよび主記憶装置にアクセスするとき、それぞれのアクセス時間20nsおよび70nsである。ヒット率が90%のとき、CPUの平均アクセス時間 [ns] を求めなさい。

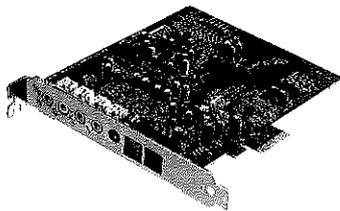
【10】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) BDの片面 1 層の記憶容量
- (2) 単純マトリクスやアクティブマトリクスなどの方式が用いられている表示装置
- (3) 2台のハードディスクに同じデータを書き込んで信頼性を向上させる技術
- (4) ハードディスク上の断片化されたデータを再配置し、連続化させること
- (5) 1本のケーブルで映像信号と音声信号を伝送する規格

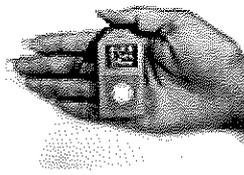
《解答群》

ア. 25GB	イ. 液晶ディスプレイ	ウ. プラズマディスプレイ	エ. RAID - 0
オ. 50GB	カ. デフラグ	キ. HDMI	ク. RAID - 1

【11】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



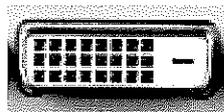
(a)



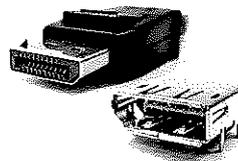
(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. RFID	イ. Display Port	ウ. DVI-D	エ. SSD
オ. サウンドカード	カ. グラフィクスカード	キ. DVI-I	ク. HDD

【12】 次の仕様を持つハードディスク装置がある。5,000Bのデータを書き込む場合のアクセス時間 [ms] を計算しなさい。

平均シーク時間	25 ms
回転数	3,000 rpm
1トラックの記憶容量	20,000 B

【13】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群から選び、記号で答えなさい。

- (1) 転送速度を1.5Mbpsに規定したもので、ビデオCDに利用される規格
- (2) MPEG-1/2のオーディオ規格として開発された音声規格
- (3) 通信速度が低い回線でも高圧縮率の映像配信を可能とする規格
- (4) 複合現実と呼ばれ、現実の世界に3DCG等の仮想世界を融合させ、実際に現実世界を操作可能な技術
- (5) 眼鏡などを使用しないで立体視する手法

《解答群》

ア. MP3	イ. AR	ウ. ホログラフィ	エ. MPEG-2	オ. WMV
カ. VOD	キ. MR	ク. HMD	ケ. MPEG-1	コ. MPEG-4

【14】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群から選び、記号で答えなさい。

- (1) モデルに質感を出すための模様のこと
- (2) 多角形のポリゴンで図形モデルを作成すること
- (3) 光が物体に当たった陰影処理のこと
- (4) 張り子の様に立体を表面だけで表現した図形モデルのこと
- (5) 実物と同様に中身の詰まった立体として完全な形を表現した図形モデルのこと

《解答群》

ア. アスペクト	イ. テクスチャ	ウ. ワイヤースケルトン	エ. ポイント	オ. モデリング
カ. シェーディング	キ. 属性値	ク. サーフェスマodel	ケ. トレース	コ. ソリッドモデル

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) ネットワークに接続されたコンピュータはタイムサーバを利用することで、正確な時刻を保つことができる。
- (2) Telnetは、複数のアンテナを組み合わせることでデータ送受信の帯域を広げる技術である。
- (3) 遠隔地のコンピュータは、PLC (Power Line Communication) を利用して制御する。
- (4) 伝送路では、雑音等によるデータの誤りが発生するので、検出や訂正を行う誤り制御が必要である。
- (5) ADSLは、電話で利用されていない周波数帯域を使用しデータ通信を行う。

【16】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

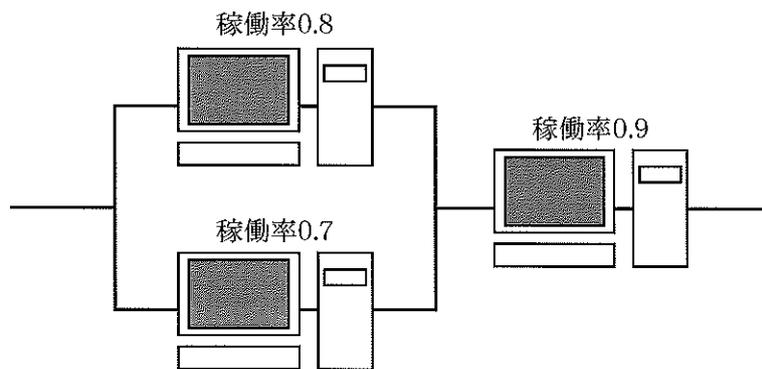
- (1) プライベートアドレスとグローバルアドレスを変換する技術
- (2) ネットワーク上にストレージ機能を提供するシステム
- (3) Webサーバとブラウザ間でデータを送受信するとき使用されるプロトコル
- (4) インターネット上に仮想的に専用回線のトンネルをつくり利用する方法
- (5) 巡回冗長検査方式と呼ばれる誤り制御

《解答群》

ア. ICMP	イ. DMZ	ウ. NAS	エ. NAT
オ. NTP	カ. HTTP	キ. VPN	ク. CRC

【17】 容量が100MBの写真データを，伝送速度1Gbpsの光ケーブル接続で，クラウド上のファイルサーバに送信する。伝送効率を0.5とした場合，伝送に要する時間[s]を求めよ。ただし，1G=1000Mとする。

【18】 次のシステムの全体の稼働率Pを計算し，もっとも適切な値を解答群より選び，記号で答えなさい。



《解答群》

ア. 0.72	イ. 0.85	ウ. 0.90	エ. 0.94	オ. 0.97
---------	---------	---------	---------	---------

【19】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 1956年ダートマス会議で定義された「人が行う知的な決定をコンピュータシステムで達成する」という定義
- (2) 真偽の2つの状態だけでなく、「あいまいさ」を取り入れた制御理論
- (3) 0と1を重ね合わせ状態で、同時に情報を処理することを期待されている超並列コンピュータ
- (4) 家電製品や電子機器など様々なモノがインターネットに接続され、相互に情報を交換する仕組み
- (5) ニューラルネットワークの中間層を多層化し、従来では解析困難であった様々な事象を探索、深層的に学習する手法

《解答群》

ア. Artificial Intelligence (AI)	イ. 深層学習	ウ. Windows10
エ. ビッグデータ	オ. ファジィ論理	カ. 量子コンピュータ
キ. IoT	ク. リアルタイムOS	ケ. シンクライアント

【20】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい

- (1) デジタル署名によって、メッセージの受信者は、誰が送信したかと秘密鍵を確認できる。
- (2) デジタル証明書によって、認証局は「公開鍵・秘密鍵ペアの正当性」を保証する。
- (3) 派遣契約の指揮命令に関しては、派遣元にある。
- (4) 請負契約の指揮命令に関しては、請負元（請負業者）にある。
- (5) 製造物責任法を英訳すると、Corporate Governanceで通称CG法と呼ばれ、企業の不正行為を防止する機能のことである。

全国工業高等学校長協会

第 47 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級 (データベース) 解答用紙

【1】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【11】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【2】

資源A		資源B	
-----	--	-----	--

【12】

	ms
--	----

【3】

(a)	(b)
(c)	(d)
(e)	

【13】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【14】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【4】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【15】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【5】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【16】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【6】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【17】

	s
--	---

【7】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【18】

--

【8】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【19】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【9】

	ns
--	----

【20】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【10】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

学校名	受検番号	氏名	得点
			/100

受検番号	氏 名

第 47 回  
パソコン利用技術検定試験 実技問題  
1 級 (データベース)

試験時間は30分です。

次のシステムに関する記述を読み、設問1～5のSQL文を完成させ実行しなさい。

～ システムの説明 ～

S情報高校では、マラソン大会の管理にデータベースシステムを使いSQLで操作することとした。情報処理部に所属するI先生は必要データを調べ、表1～表2のような項目のテーブル構造にまとめデータを入力した。

表1 名簿 テーブル名「meibo」

	(id)	(年)	(組)	(番号)	(生徒名)	(性別)
フィールド名	id	nen	kumi	bangou	seitomei	seibetu

表2 記録 テーブル名「kiroku」

	(学籍)	(秒)
フィールド名	gakuseki	seconds

問 1 表 1 「meibo」と表 2 「kiroku」を結びつけるキー項目を、それぞれ答えなさい。

テーブル名	フィールド名
表1 meibo	解答 1
表2 kiroku	解答 2

ZenSQLへは、>解答 1,解答 2 の形式で入力し、SQL実行ボタンを押し、答案登録すること。

<例> >id,num

問 2 表 1 「meibo」のすべての項目を、idで降順に表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
ORDER BY
```

問 3 表 1 「meibo」と表 2 「kiroku」からnen, kumi, bangou, seitomei, seibetu, secondsを表示するSQL文を作成しなさい。ただし、secondsの昇順で表示させなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
ORDER BY
```

問 4 nenとseibetu毎にグループ化させ、その平均secondsをnen\_ave\_timeとして表示するSQL文を作成しなさい。ただし、nen\_ave\_timeの小さい順に表示させなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
GROUP BY  
  
ORDER BY
```

問 5 1年の女子の平均secondsを1nen\_jyoshi\_ave\_timeとして表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
GROUP BY  
  
HAVING
```

全国工業高等学校長協会

第 47 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級 (データベース) 解答

【1】各 1 点

(a)	カ	(b)	キ	(c)	ク	(d)	オ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】各 1 点

(a)	オ	(b)	ア	(c)	エ	(d)	ウ	(e)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】両方できて 5 点

資源A	55	資源B	100
-----	----	-----	-----

【12】5 点

40	ms
----	----

【3】各 1 点

(a)	商品名	(b)	顧客番号
(c)	注文日	(d)	顧客番号
(e)	顧客名		

【13】各 1 点

(1)	ケ	(2)	ア	(3)	コ	(4)	キ	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】各 1 点

(a)	キ	(b)	カ	(c)	サ	(d)	ク	(e)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】各 1 点

(1)	コ	(2)	ウ	(3)	ア	(4)	オ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】各 1 点

(1)	エ	(2)	ウ	(3)	カ	(4)	キ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】各 1 点

(1)	カ	(2)	ウ	(3)	オ	(4)	イ	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】5 点

1.6	s
-----	---

【7】各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】5 点

イ
---

【8】各 1 点

(1)	ア	(2)	カ	(3)	ク	(4)	イ	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】各 1 点

(1)	ア	(2)	オ	(3)	カ	(4)	キ	(5)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】5 点

25	ns
----	----

【20】各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】各 1 点

(1)	ア	(2)	イ	(3)	ク	(4)	カ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学校名	受検番号	氏名	得点
			/100

第 47 回(2024前)パソ検 1 級実技

問1 両方できて10点

テーブル名	フィールド名
表1 meibo	id
表2 kiroku	gakuseki

印刷<答案>の正解

>id, gakuseki

問2 20点

```
SELECT *  
FROM meibo  
ORDER BY id DESC;
```

問3 20点

```
SELECT meibo.nen, meibo.kumi, meibo.bangou, meibo.seitomei, meibo.seibetu, kiroku.seconds  
FROM meibo, kiroku  
WHERE meibo.id = kiroku.gakuseki  
ORDER BY kiroku.seconds ASC;
```

※ASCは省略可

問4 25点

```
SELECT meibo.nen, meibo.seibetu, AVG(kiroku.seconds) AS nen_ave_time  
FROM meibo, kiroku  
WHERE meibo.id = kiroku.gakuseki  
GROUP BY meibo.nen, meibo.seibetu  
ORDER BY AVG(kiroku.seconds) ASC;
```

※ASCは省略可

問5 25点

```
SELECT meibo.seibetu, AVG(kiroku.seconds) AS 1nen_jyoshi_ave_time  
FROM meibo, kiroku  
WHERE meibo.id = kiroku.gakuseki  
GROUP BY meibo.nen, meibo.seibetu  
HAVING meibo.nen=1 AND meibo.seibetu = '女';
```

第 47 回(2024前)パソ検 1 級実技

《テーブル》

表 1 「meibo」

id	nen	kumi	bangou	seitomei	seibetu
2020001	3	1	1	鈴木 宏隆	男
2020002	3	1	2	田中 康隆	男
2020003	3	1	3	本多 豊	男
2020004	3	2	1	織田 勝子	女
2020005	3	2	2	本田 信長	男
2020006	3	2	3	柴田 文一	男
2021001	2	1	1	大谷 幸恵	女
2021002	2	1	2	葉山 大介	男
2021003	2	1	3	瀬谷 太郎	男
2021004	2	2	1	石山 昌子	女
2021005	2	2	2	大森 剛史	男
2021006	2	2	3	武藤 良夫	男
2022001	1	1	1	小山 百合	女
2022002	1	1	2	大谷 勝	男
2022003	1	1	3	蜂谷 定信	男
2022004	1	2	1	志村 恭子	女
2022005	1	2	2	佐藤 公子	女
2022006	1	2	3	山田 博人	男

表 2 「kiroku」

gakuseki	seconds
2020001	7908
2020002	5672
2020003	7963
2020004	3561
2020005	7542
2020006	4594
2021001	3103
2021002	7212
2021003	7834
2021004	3323
2021005	6503
2021006	6321
2022001	3030
2022002	5421
2022003	4532
2022004	3642
2022005	3324
2022006	4884

《実行結果》

問 2

id	nen	kumi	bangou	seitomei	seibetu
2022006	1	2	3	山田 博人	男
2022005	1	2	2	佐藤 公子	女
2022004	1	2	1	志村 恭子	女
2022003	1	1	3	蜂谷 定信	男
2022002	1	1	2	大谷 勝	男
2022001	1	1	1	小山 百合	女
2021006	2	2	3	武藤 良夫	男
2021005	2	2	2	大森 剛史	男
2021004	2	2	1	石山 昌子	女
2021003	2	1	3	瀬谷 太郎	男
2021002	2	1	2	葉山 大介	男
2021001	2	1	1	大谷 幸恵	女
2020006	3	2	3	柴田 文一	男
2020005	3	2	2	本田 信長	男
2020004	3	2	1	織田 勝子	女
2020003	3	1	3	本多 豊	男
2020002	3	1	2	田中 康隆	男
2020001	3	1	1	鈴木 宏隆	男

問 3

nen	kumi	bangou	seitomei	seibetu	seconds
1	1	1	小山 百合	女	3030
2	1	1	大谷 幸恵	女	3103
2	2	1	石山 昌子	女	3323
1	2	2	佐藤 公子	女	3324
3	2	1	織田 勝子	女	3561
1	2	1	志村 恭子	女	3642
1	1	3	蜂谷 定信	男	4532
3	2	3	柴田 文一	男	4594
1	2	3	山田 博人	男	4884
1	1	2	大谷 勝	男	5421
3	1	2	田中 康隆	男	5672
2	2	3	武藤 良夫	男	6321
2	2	2	大森 剛史	男	6503
2	1	2	葉山 大介	男	7212
3	2	2	本田 信長	男	7542
2	1	3	瀬谷 太郎	男	7834
3	1	1	鈴木 宏隆	男	7908
3	1	3	本多 豊	男	7963

問 4

nen	seibetu	nen_ave_time
2	女	3213
1	女	3332
3	女	3561
1	男	4945.6666666667
3	男	6735.8
2	男	6967.5

問 5

seibetu	1nen_jyoshi_ave_time
女	3332

問4 の追加解答

```
SELECT AVG(kiroku.seconds) AS nen_ave_time  
FROM meibo, kiroku  
WHERE meibo.id = kiroku.gakuseki  
GROUP BY meibo.nen, meibo.seibetu  
ORDER BY AVG(kiroku.seconds) ASC;
```

nen_ave_time
3313
3332
3561
4945.666666666667
6735.8
6967.5

問5 その1とその2とも正解とする。

その1

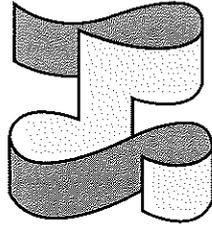
```
SELECT AVG(kiroku.seconds) AS 1nen_jyoshi_ave_time  
FROM meibo, kiroku  
WHERE meibo.id= kiroku.gakuseki  
GROUP BY meibo.nen, meibo.seibetu  
HAVING meibo.nen=1 AND meibo.seibetu='女';
```

1nen_jyoshi_ave_time
3332

その2

```
SELECT meibo.nen, meibo.seibetu, AVG(kiroku.seconds) AS 1nen_jyoshi_ave_time  
FROM meibo, kiroku  
WHERE meibo.id= kiroku.gakuseki  
GROUP BY meibo.nen, meibo.seibetu  
HAVING meibo.nen=1 AND meibo.seibetu='女';
```

nen	seibetu	1nen_jyoshi_ave_time
1	女	3332



## 第 4 7 回

# パソコン利用技術検定試験 筆記問題

## 2 級 (表計算)

### 問題・解答用紙

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 現在入力の対象となっているセルのことをポインタという。
- (2) ワークシートを構成しているマス目のことをセルという。
- (3) ワークシート上のセルの場所を特定するための固有の記号を絶対参照という。
- (4) 自動的に連続したデータを作成する機能をオートフィルという。
- (5) 複数のセルをひとまとめにすることを結合という。

【2】 次は、7月第一週~第二週にかけての出勤簿である。処理条件にしたがって、各設問に答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	
1	7月第一週~第二週までの出勤簿								
2									
3	日	曜日	就業時刻		就業時間	係数	時給	賃金	
4			開始時刻	終了時刻					
5	1	日	13	19	6	1.2	900	6,480	
6	2	月	17	21	4	1	900	3,600	
7	3	火	12	17	5	1	900	4,500	
8	4	水	12	17	5	1	900	4,500	
9	5	木	9	13	4	1	900	3,600	
10	6	金	9	13	4	1	900	3,600	
11	7	土	12	17	(a)	1.2	900	(b)	
12	8	日	17	21	4	1.2	900	4,320	
13	9	月	17	21	4	1	900	3,600	
14	10	火	12	17	5	1	900	4,500	
15	11	水	9	13	4	1	900	3,600	
16	12	木	9	13	4	1	900	3,600	
17	13	金	12	17	5	1	900	4,500	
18	14	土	9	12	3	1.2	900	3,240	
19	平均就業時間				(c)	給与			(d)
20	最長就業時間				(e)				
21									

- (1) E列の「就業時間」は、「終了時刻」から「開始時刻」をひいたものである。□(a)に設定する計算式をセル番地を用いて答えなさい。
- (2) H列の「賃金」は、「就業時間」と「係数」と「時給」をかけたものである。□(b)に設定する計算式をセル番地を用いて答えなさい。
- (3) 19行目の「平均就業時間」は、「就業時間」の平均である。□(c)に設定する式を、関数を用いて答えなさい。
- (4) 19行目の「給与」は、賃金の合計である。□(d)に設定する式を、関数を用いて答えなさい。
- (5) 20行目の「最長就業時間」は、就業時間が最も長い時間である。□(e)に設定する式を、関数を用いて答えなさい。

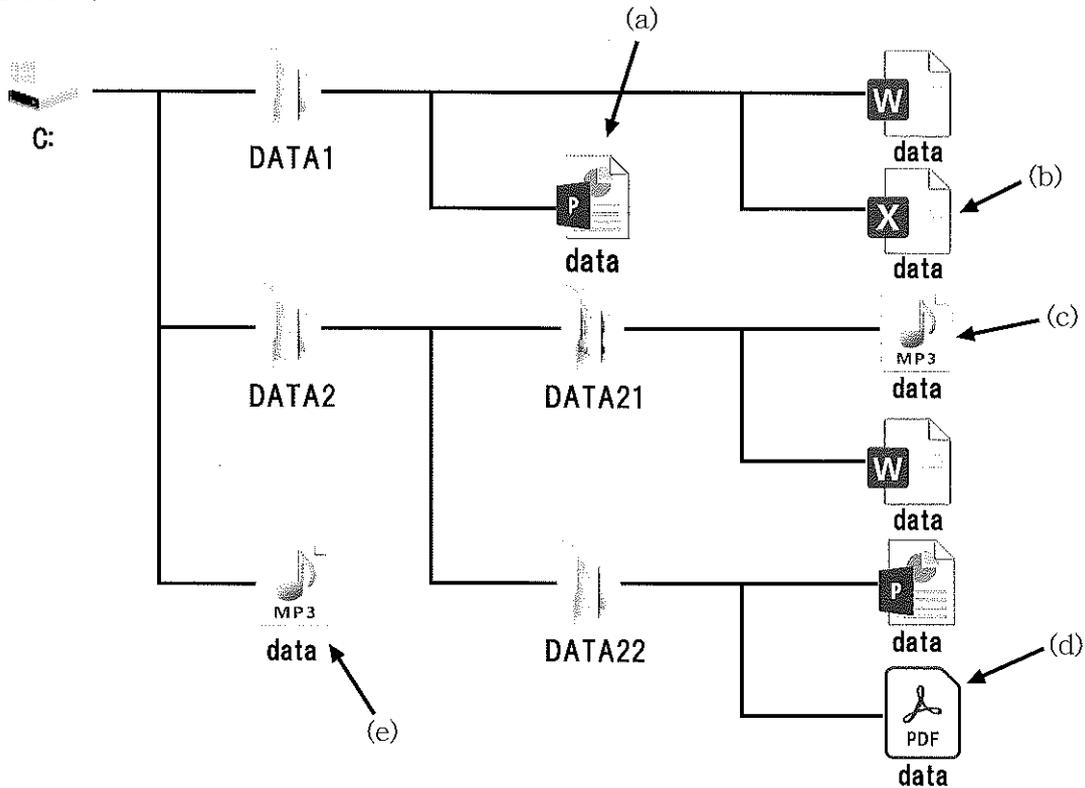
【3】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ハードウェアをコンピュータに初めて接続したときに自動認識される機能
- (2) 複数のファイルをまとめて保存するための場所
- (3) ファイルの種類を識別するためにファイルの末尾に付けられる文字列
- (4) ハードウェアをOSから制御するためのソフトウェア
- (5) アプリケーションソフトウェアをセットアップすること

《解答群》

ア. 拡張子	イ. デバイスドライバ	ウ. Plug and Play	エ. ワイルドカード
オ. ホットプラグ	カ. フォルダ	キ. ホットスタンバイ	ク. インストール

【4】 下図のような構成でファイルが格納されている場合、(a)~(e)のファイルのパスを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. C:\data.mp3	イ. C:\DATA1\data.docx
ウ. C:\DATA1\data.xlsx	エ. C:\DATA1\data.pptx
オ. C:\DATA21\data.mp3	カ. C:\DATA2\DATA22\data.pdf
キ. C:\DATA1\DATA2\data.mp3	ク. C:\DATA2\DATA21\data.mp3

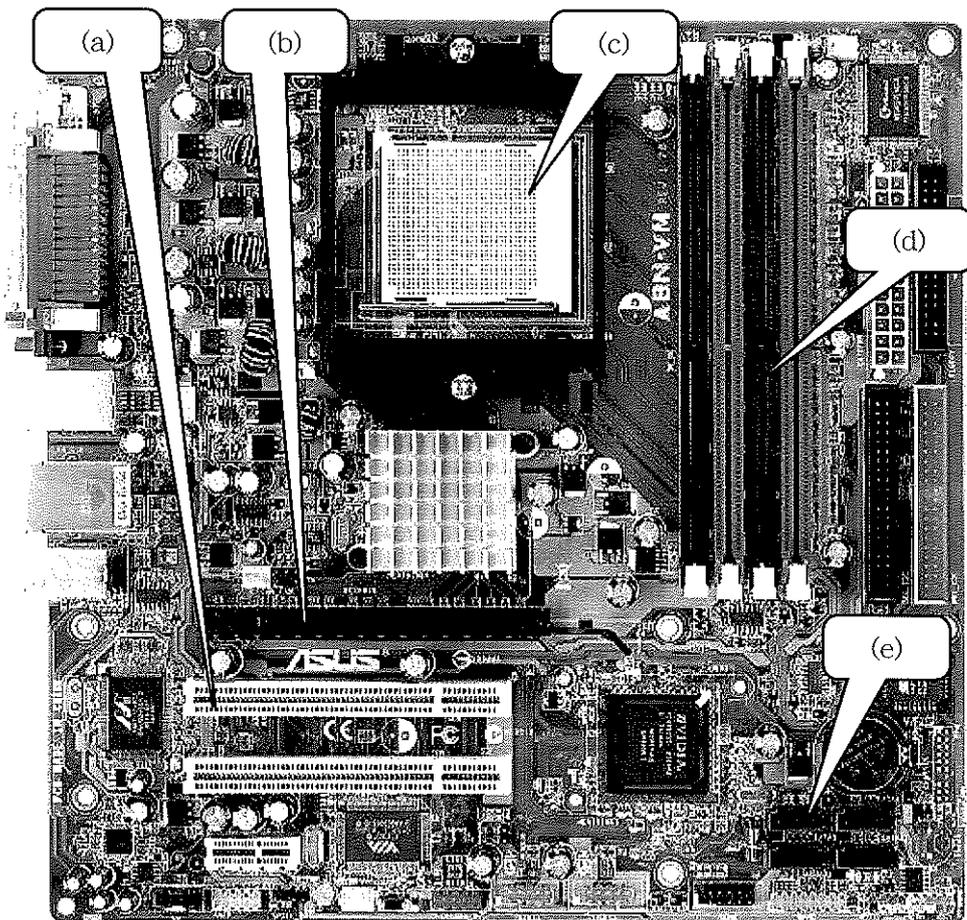
【5】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) アプリケーションやウィンドウの切り替え
- (2) 選択したものをコピー
- (3) アクティブウィンドウをキャプチャ
- (4) 印刷
- (5) 直前の操作の取り消し

《解答群》

ア. <b>Alt+Tab</b>	イ. <b>Alt+F</b>	ウ. <b>Ctrl+Z</b>	エ. <b>Alt+Printscreen</b>
オ. <b>Ctrl+S</b>	カ. <b>Ctrl+C</b>	キ. <b>Ctrl+P</b>	ク. <b>Printscreen</b>

【6】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. HDMI	イ. RS-232C	ウ. PCIスロット	エ. PCI Express×1
オ. SATA	カ. CPUソケット	キ. DIMM	ク. PCI Express×16

【7】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 同時に伝送できるデータのビット数が、32ビットや64ビットなどがあるCPUとメモリの信号路
- (2) 画像表示に必要な計算を行う演算装置
- (3) メインメモリモジュールの規格
- (4) 組込み機器などのプログラムを工場で書き込み、書き換えや消去が不可能なメモリ
- (5) 紫外線照射によって一括消去するメモリで、書き込み後は消去用の窓に遮光シールを貼る必要があるメモリ

《解答群》

ア. SATA	イ. VRAM	ウ. EPROM	エ. マスクROM
オ. DIMM	カ. キャッシュメモリ	キ. CPUバス	ク. GPU

【8】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) ワープロや表計算を主に利用するパソコンでは高性能な3Dグラフィックスカードを搭載しなければならない。
- (2) データの変換ソフトや統合ソフトを利用することにより、データの互換性が容易になる。
- (3) アドインソフトとは、アプリケーションを起動するために購入するライセンスのことである。
- (4) レンタルは短期間の貸し出しで、保守や修理は会社が責任を持つ。
- (5) レンタルは一定期間製品を賃借することで、所有権は会社にあるがメンテナンスはユーザにある。

【9】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. Thunderbolt	イ. LAN	ウ. DVI-D	エ. DVI-I
オ. MIDI	カ. HDMI	キ. IEEE1394	ク. USB

【10】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) FireWireやiLinkとも呼ばれる規格
- (2) SATAの外付けドライブ用規格
- (3) キーボードやマウス専用のシリアルインタフェース規格
- (4) 2.45GHz帯の電波を利用して周辺機器と1対1で通信を行う規格
- (5) Wi-Fi Allianceが策定した無線通信によるディスプレイ表示規格

《解答群》

ア. IEEE1394	イ. MIDI	ウ. Bluetooth	エ. GP-IB
オ. eSATA	カ. Thunderbolt	キ. PS/2	ク. Miracast

【11】 次の(1)~(5)の伝送方式として正しい組み合わせを解答群より選び、記号で答えなさい。

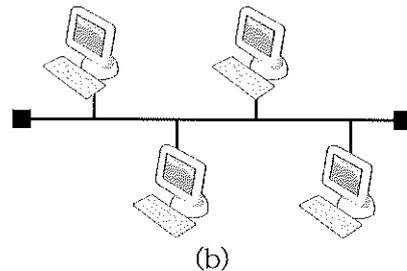
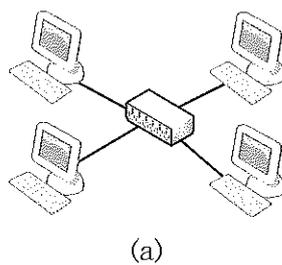
- (1) USB      (2) SCSI      (3) SATA      (4) Bluetooth      (5) E-IDE

《解答群》

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
ア	シリアル	パラレル	シリアル	パラレル	パラレル
イ	パラレル	パラレル	シリアル	シリアル	シリアル
ウ	パラレル	シリアル	パラレル	パラレル	シリアル
エ	シリアル	パラレル	シリアル	シリアル	パラレル
オ	シリアル	シリアル	パラレル	シリアル	シリアル

【12】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) LANの接続形態のこと  
 (2) 接続形態(a)の中心に接続する機器  
 (3) 接続形態(b)の両端に接続する機器  
 (4) 接続形態(a)の型  
 (5) 接続形態(b)の型



《解答群》

ア. ターミネータ	イ. 電球	ウ. HUB	エ. コリジョン
オ. トポロジ	カ. スター型	キ. バス型	ク. リング型

【13】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 光ファイバを利用したインターネット接続  
 (2) 無線LANの規格であるIEEE802.11nの最大通信速度  
 (3) 無線LANで親機を介して通信するモード  
 (4) IPv6でのアドレスのbit数  
 (5) ネットワーク上に家電品などを接続

《解答群》

ア. アドホックモード	イ. FTTH	ウ. 128	エ. 600Mbps
オ. インフラストラクチャモード	カ. IoT	キ. 256	ク. 6.9Gbps

【14】 次の(1)~(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 音声のアナログデータをA/D変換器で標本化することをサンプリングという。
- (2) 標本化されたアナログデータを数値データに変換することを量子化という。
- (3) デジタルデータは符号化することでアナログになる。
- (4) JPEGの画像形式は，半透明処理などが可能で48ビットまで表示できる。
- (5) GIFの画像形式は，非可逆方式で圧縮され8ビットカラーのデータである。

【15】 光の三原色RGBで各色2bit表示の場合，表現できる色数を答えなさい。

【16】 次の(1)~(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) ボタンに対応付けられた処理を実行するGUIは，ラジオボタンである。
- (2) 複数の項目の中から複数該当するものを選択するGUIは，コマンドボタンである。
- (3) 選択項目を表示し，その中から選ぶGUIは，リストボックスである。
- (4) 任意の情報をキーボードなどから入力するGUIは，テキストボックスである。
- (5) 情報やサービス提供に対するアクセスの容易さをあらわすことをユーザビリティという。

【17】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) 共通鍵暗号化方式では，暗号化されたデータは  で復号化する。
- (2) 快適な職場環境を創造するために，  を配置したり，  の吹き出し口に人の配置をしないほうが望ましい。
- (3) 消費電力100Wのノートパソコンを10台，消費電力30Wのインクジェットプリンタを1台設置し，すべての機器を同時に使うためには，電流容量が最低限でも  Aが必要である。
- (4) 消費電力200Wのパソコンを8台，消費電力500Wのレーザープリンタを1台設置し，すべての機器を同時に使うためには，電流容量が最低限でも  Aが必要である。

《解答群》

ア. 秘密鍵	イ. コピー機	ウ. 30	エ. 観葉植物
オ. 共通鍵	カ. 20	キ. 15	ク. 空調機

【18】下記の規定を読み、次の(1)~(5)の文章で、適切な行為には○、不適切な行為には×を解答欄に記入しなさい。

## 〇〇社システム運用のセキュリティポリシー

### 第1条 (目的)

この規定は、〇〇社システム運用・管理に必要な事項を定めることを目的とする。

### 第2条 (システムの概要)

システムは、Web用のクラウドシステムと社内システムは本社のサーバコンピュータ室に構築されており、社内バックアップ用のシステムがクラウド上システムと同期されるようになっている。システムは、会社経営上必要な人事管理データベースシステム、通常の営業に必要な業務データベースシステム、および、直接顧客からもWebを通じて商品を確認・注文できる通販Webサイトから成り立っている。

### 第3条 (システム管理の概要)

専従のシステム管理者によって管理される。社内で使用されるパソコン等は、P2Pソフトウェアや通信トンネルソフトウェア等の危険を伴うソフトウェアについてインストールを禁止するとともに、システム管理者によってのみアプリケーションのインストールを行う。サーバ室には、システム管理者以外にシステム課長に許可を得た社員のみ入室ができる。システム管理者は毎週日曜日22:00よりすべてのデータのバックアップを本社サーバでテープを行う。また、必要と思われる場合には、システム課長の許可を得て適宜バックアップを行う。なお、災害や停電が予想される際には、システム管理者の判断のもと必要に応じて自家発電装置を作動させ、直ちにすべてのデータのバックアップを行い△△支社にバックアップしたメディアを輸送し、本社システムの停止時に備える。

### 第4条 (人事データベースシステムの利用と管理)

人事データベースシステムは、所属部署や給与など人事データが納められているため、部長職以上および人事課社員だけがアクセス可能で、データの閲覧・更新を行う。その他の者は、アクセスができない設定とする。例外としてシステム管理者はアクセスが可能であるが、システムの管理のみを行い、データの更新を行わない。これらのデータにアクセスを許可された者は、守秘義務があり内容を決して漏洩してはならない。

### 第5条 (業務データベースシステムの利用と管理)

業務データベースシステムは、販売業務、在庫管理を行うシステムで、社員全員がアクセス可能でデータの閲覧・更新ができる。値段や在庫などのデータを更新した場合は、自動で通販Webサイトに反映される。また、システム管理者は、システムの管理およびデータの更新を行う。

### 第6条 (通販Webサイトの利用と管理)

通販Webサイトは、クラウド上にありインターネット上から登録済みのユーザが利用できる。社内サーバは、インターネットと外部用ネットワークの間にファイアウォールを設置し、許可されないデータのやりとりができないようにする。営業課社員は、通販Webサイトの管理画面にアクセスし、注文に応じて商品発送処理を行う。また、システム管理者は、システム管理およびデータの更新を行う。

- (1) 当社の通販Webサイトで、登録ユーザの「織田信長」さんが閲覧し、欲しい商品を注文した。
- (2) 当社の業務データベースシステムに社員のAさんがアクセスし、新しく売り出す商品情報を登録した。
- (3) 営業課のBさんが、業者に商品を注文して倉庫に入庫したので、自分で業務データベースの在庫データに入庫数を足した情報に更新した。
- (4) 営業課のYさんは、営業部長からの信頼も厚くほかの社員からも人望があるので、サーバ室に入室して人事データベースの閲覧をしている。
- (5) 超大型の台風が明日上陸予定なので、システム課長の許可も得て、システム管理者が本日の業務終了時間後に直ちにバックアップを行い、△△支社にバックアップしたメディアを輸送した。

全国工業高等学校長協会

第 47 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級 (表計算) 解答用紙

【1】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【9】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【2】

(a)	
(b)	
(c)	
(d)	
(e)	

【10】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【11】

--

【12】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【3】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【13】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【4】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【14】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【5】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【15】

	色
--	---

【6】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【16】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【7】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【17】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【8】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【18】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

キリトリ線

学 校 名	受 検 番 号	氏 名

得 点
/100

受検番号	氏 名

## 第 47 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級 (表計算)

次の条件で、表計算ソフトを活用して表とグラフを作成しなさい。

### 条 件

- 試験時間は30分です。終了後監督の指示に従って、A4用紙横向き 1 枚に印刷しなさい。
- 受検番号はA1に入力しなさい。
- 表やグラフの体裁は下図を参考に作成しなさい。
- 以下の表とグラフは、「電源別発受電電力量の推移」を表したものである。  
(出典：エネルギー白書2023より一部抜粋)  
※印の部分は以下の指示に従い、適切な計算式で埋め表を完成させなさい。  
ア. 11行目は、各年度の発受電電力量の合計を表示する。  
イ. G列は、1975年度の発受電電力量の合計に対する発電方法の構成比を小数第2位で%表示する。  
ウ. H列は、1990年度の発受電電力量の合計に対する発電方法の構成比を小数第2位で%表示する。  
エ. I列は、2005年度の発受電電力量の合計に対する発電方法の構成比を小数第2位で%表示する。
- グラフは、年度における電源別発受電電力量の推移を、積み上げ棒グラフを用いて表示させなさい。  
なお、グラフの大きさ、色、線種は任意とする。
- 入力内容

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	
1	(受検番号)											
2	<b>電源別発受電電力量の推移</b>											
3					(億kWh)				構成比			
4		年度	1975	1990	2005	2020	1975	1990	2005	2020		
5		地熱及び新エネルギー	1	14	87	1197	0.03%	0.19%	0.88%	11.97%		
6		水力	785	880	812	784	※	※	※	7.84%		
7		石油等	2482	2108	1072	634	※	※	※	6.34%		
8		石炭	152	718	2529	3100	※	※	※	31.00%		
9		天然ガス	203	1638	2338	3898	※	※	※	38.98%		
10		原子力	251	2014	3047	387	※	※	※	3.87%		
11		合計	※	※	※	10000	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
12												
13	<b>電源別発受電電力量の推移</b>											
14	(億kWh)											
15												
16	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>10000</p> <p>8000</p> <p>6000</p> <p>4000</p> <p>2000</p> <p>0</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p>■ 地熱及び新エネルギー</p> <p>■ 水力</p> <p>■ 石油等</p> <p>■ 石炭</p> <p>■ 天然ガス</p> <p>■ 原子力</p> </div> </div>											
17	1975                      1990                      2005                      2020											
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												
28												

全国工業高等学校長協会

第 47 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級 (表計算) 解答

【1】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 各 1 点

(a)	カ	(b)	エ	(c)	ク	(d)	イ	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 3 点

(a)	=D11-C11
(b)	=E11*F11*G11
(c)	=AVERAGE(E5:E18)
(d)	=SUM(H5:H18)
(e)	=MAX(E5:E18)

【10】 各 1 点

(1)	ア	(2)	オ	(3)	キ	(4)	ウ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 5 点

エ
---

【12】 各 1 点

(1)	オ	(2)	ウ	(3)	ア	(4)	カ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

(MS-Excel, Libre Office Calc共通。これ以外の関数式でも正解の場合あり。)

【3】 各 1 点

(1)	ウ	(2)	カ	(3)	ア	(4)	イ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】 各 1 点

(1)	イ	(2)	エ	(3)	オ	(4)	ウ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(a)	エ	(b)	ウ	(c)	ク	(d)	カ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	×	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	ア	(2)	カ	(3)	エ	(4)	キ	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 5 点

64 色
------

【6】 各 1 点

(a)	ウ	(b)	ク	(c)	カ	(d)	キ	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】 各 1 点

(1)	キ	(2)	ク	(3)	オ	(4)	エ	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 各 1 点

(a)	オ	(b)	エ	(c)	ク	(d)	キ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学校名	受検番号	氏名	得点
			/100

## 第 47 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級 (表計算) 採点要項・基準

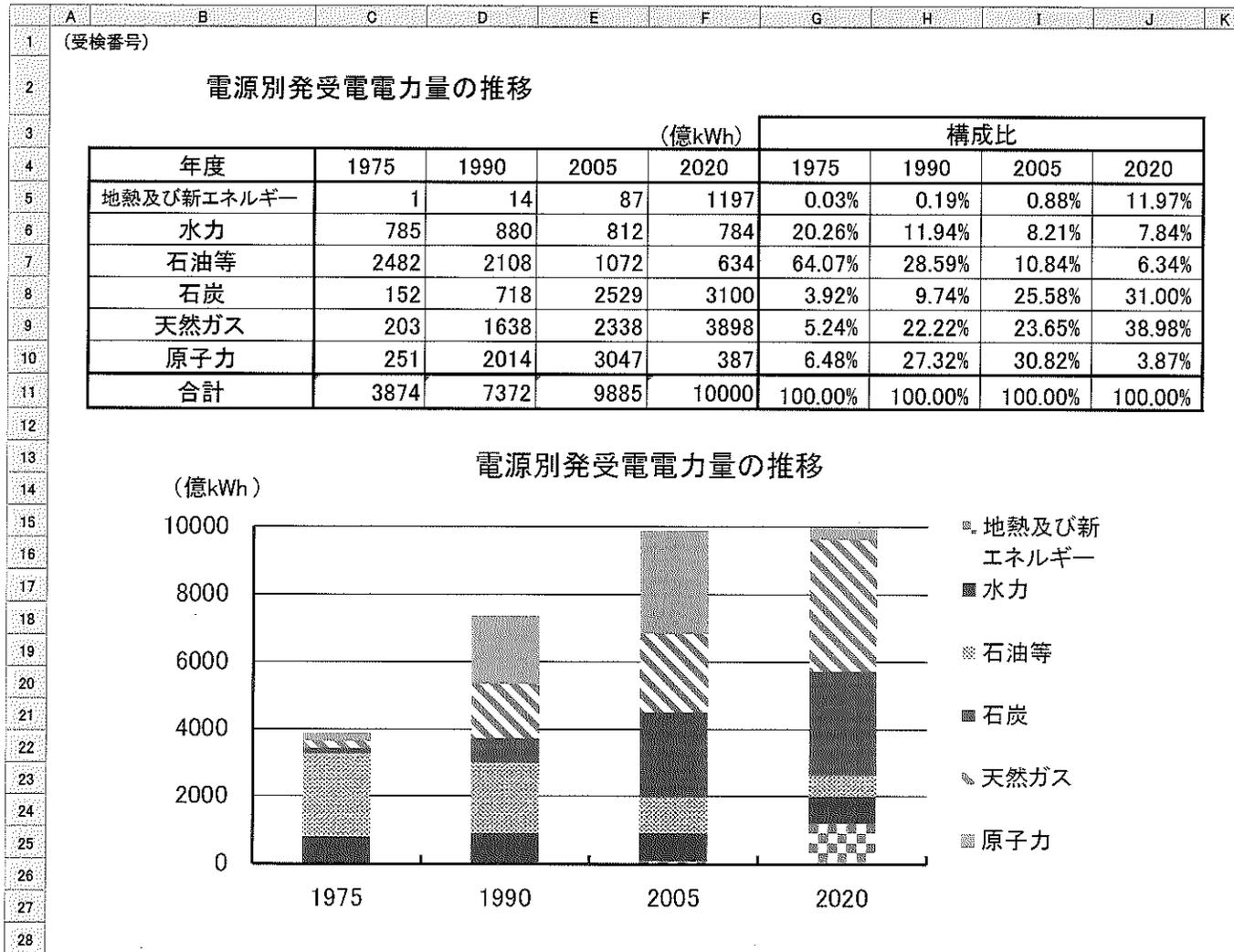
### 1. 実技採点要項

- (1) 作成した表・グラフすべてを、A4用紙横向き1枚に印刷させてください。
- (2) 使用するソフトやそのバージョン，出力機器を考慮して採点してください。
- (3) グラフの大きさ，色，線種，マーカーの形状は特に指定はありません。
- (4) 文字位置・文字サイズについては採点の対象とはしません。
- (5) 各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

### 2. 採点基準

	項 目	配 点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
1. 表 65 点	(1) 受検番号	10 点	・受検番号の未入力，番号違い (−10点)
	(2) 表題	5 点	・表題がない (−5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)
	(3) 入力データ	20 点	・項目名などの誤字・脱字 (1 文字につき−1 点) ・項目名・年度表示が中央揃えでない (箇所毎−2 点) ・数値データの間違い，未入力 (各−2 点) ・入力数値データが，右揃えでない (列毎−5 点)
	(4) ※印のデータ	20 点	・データの誤り，未入力 (各−2 点) ・小数点表示が指定通りになっていない (列毎−5 点) ・右揃えでない (列−5 点)
	(5) 罫線	10 点	・罫線が全く引かれていない (−10点) ・罫線が指示通りに引かれていない (箇所毎−2 点)
2. グラフ 35 点	(1) 種類	20 点	・積み上げ棒グラフでない (−15点) ・棒グラフの積み上げ量が異なる (−15点) ・凡例がない (−10 点) ・誤字・脱 (1 文字につき−1 点)
	(2) 表題	5 点	・表題がない (−5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)
	(3) 軸目盛	10 点	・軸目盛線がない (各−5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点) ・軸の表示が指定通りになっていない (−5 点)

## 第 47 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級(表計算) 解答例



# 採 点 ポ イ ン ト

受検番号未入力, 番号違い (-10 点)

表題なし (-5 点)  
誤字・脱字 (1 文字につき -1 点)

罫線が全く引かれていない (-10 点)  
罫線が指定通りでない (箇所毎 -2 点)

項目名等の誤字・脱字 (1 文字につき -1 点)  
中央揃えでない (箇所毎 -2 点)

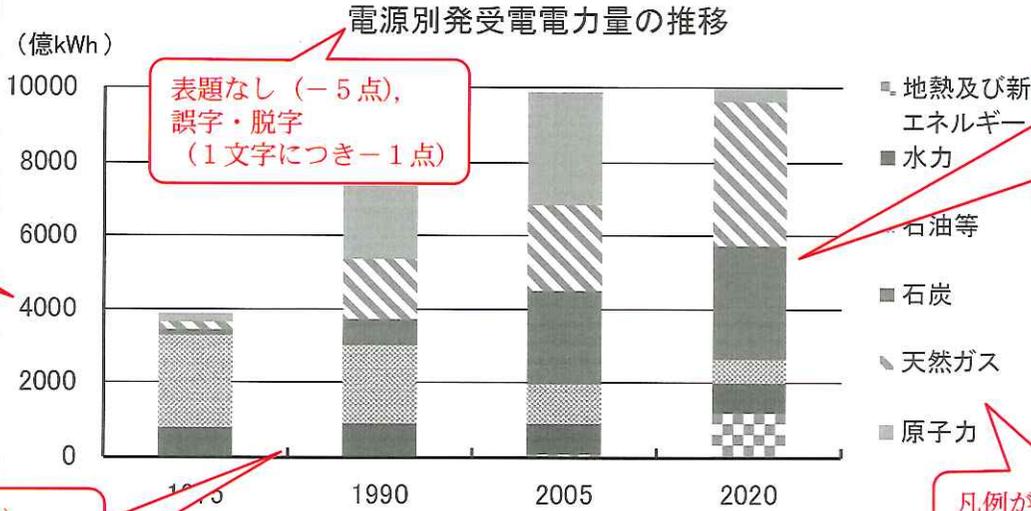
年度	(億kWh)				構成比			
	1975	1990	2005	2020	1975	1990	2005	2020
地熱及び新エネルギー	1	14	87	1197	0.03%	0.19%	0.88%	11.97%
水力	785	880	812	784	20.26%	11.94%	8.21%	7.84%
石油等	2482	2108	1072	634	64.07%	28.59%	10.84%	6.34%
石炭	152	718	2529	3100	3.92%	9.74%	25.58%	30.98%
天然ガス	203	1638	2338	3898	5.24%	22.22%	23.65%	38.98%
原子力	251	2014	3047	387	6.48%	27.32%	30.82%	3.87%
合計	3874	7372	9885	10000	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

データの誤り未入力 (各 -2 点)  
指定の小数点表示, 右揃えでない (列毎 -5 点)

数値データの間違い・未入力 (各 -2 点)  
右揃えでない (列毎 -5 点)

軸の表示が指定通りでない (-5 点)

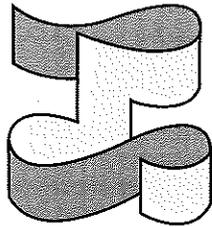
軸目盛線がない (各 -5 点)  
誤字・脱字 (1 文字につき -1 点)



表題なし (-5 点),  
誤字・脱字 (1 文字につき -1 点)

積み上げ棒グラフでない (-15 点)  
棒グラフの積み上げ量が異なる (-15 点)

凡例がない (-10 点)  
誤字・脱字 (1 文字につき -1 点)



## 第 47 回

# パソコン利用技術検定試験 筆記問題

## 3級 (ワープロ)

### 問題・解答用紙

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

1 年生の皆さんへ

(a)

○年×月△日

(b)

体育科ゴルフ担当

### 夏休みゴルフ教室の開催について

(c)

(d)

(e)

○月×日(土)の朝9時より、下記のゴルフガーデンにおいて体育科主催のゴルフ教室を開催します。参加を希望する生徒は、申し込み用紙に必要な事項を記入し、**体育科に提出**してください。



《解答群》

ア. 網掛け	イ. 取り消し線	ウ. 左揃え
エ. アンダーライン	オ. 上付き	カ. 中央揃え
キ. 図の挿入	ク. 下付き	ケ. 右揃え

【2】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. コピー	イ. 印刷	ウ. 元に戻す
エ. 切り取り	オ. 名前を付けて保存	カ. ファイルを開く
キ. 貼り付け	ク. 上書き保存	ケ. 新規作成

【3】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

	表示文字	ローマ字入力
(1)	フジサン	FUZ I SAN
(2)	ツヅキ	TUZUK I
(3)	サンゲンチャヤ	SANGENTYAYA
(4)	ディーゼル	D I E S E L
(5)	コウツウ	KOUTSUU

【4】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. コンピュータ  
オ. メモ帳

イ. 電卓  
カ. ゴミ箱

ウ. ワープロ  
キ. 光学ドライブ

エ. エクスプローラ  
ク. ネットワークドライブ

【5】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) Linuxをベースとした無料のOS
- (2) google社が開発したOS
- (3) パソコンを節電状態にして待機
- (4) パソコンの電源を切る
- (5) デスクトップ上で、起動しているアプリケーションのアイコンを表示する領域

《解答群》

ア. Android  
オ. スリープ

イ. Ubuntu  
カ. タスクバー

ウ. Windows  
キ. ブラウザ

エ. シャットダウン  
ク. プロパティ

【6】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) マウスで画面をスクロールする操作
- (2) マウスのボタンを1回押す操作
- (3) マウスのボタンを素早く2回押す操作
- (4) 画面を1回たたく操作
- (5) 画面を指ではらう操作

《解答群》

ア. クリック  
オ. ドラッグ

イ. ダブルクリック  
カ. フリック

ウ. ダブルタップ  
キ. ホイール操作

エ. タップ  
ク. ホールド

【7】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 四則演算や論理演算をする装置
- (2) 読み込まれたプログラムやデータを記憶する装置
- (3) キーボードやマウスなどの装置
- (4) 処理された結果を、人間が理解できる形に変換して表示する装置
- (5) メモリからプログラムを読み取り、命令を解読後、各装置に指令を出す装置

《解答群》

ア. 出力装置	イ. 発振装置	ウ. 通信装置	エ. 主記憶装置
オ. 電源装置	カ. 演算装置	キ. 制御装置	ク. 入力装置

【8】 次の(1)~(5)と同じ値を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 64GB
- (2) 1kiB
- (3) 1MiB
- (4) 500  $\mu$ s
- (5) 115,200bps

《解答群》

ア. $64 \times 10^6$ バイト	イ. $1 \times 2^{10}$ バイト	ウ. $0.5 \times 10^{-3}$ 秒	エ. 115.2kbps
オ. $64 \times 10^9$ バイト	カ. $1 \times 2^{20}$ バイト	キ. $0.5 \times 10^{-6}$ 秒	ク. 115.2Mbps

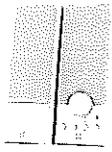
【9】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) Webアプリケーションは、ブラウザ上で動作するアプリケーションである。
- (2) Webアプリケーションでは、データベースを利用できない。
- (3) クラウドサービスを利用する場合は、通常ユーザ登録などを行う。
- (4) Web上でのメールのやり取りには、専用のメールソフトを必要としない。
- (5) アセンブリ言語で書かれたプログラムはOSを選ばず、どのプラットフォームでも動作する。

【10】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) マウスは、指先でキーを押すことで、キーに印字されている文字を入力する装置である。
- (2) タッチパネルは、銀行のATMや駅の券売機に使われている入力装置である。
- (3) プロジェクタは、スクリーンなどに画像を映写する出力装置である。
- (4) 3Dプリンタには、樹脂をノズルから噴出し何層にも積み重ねて立体物を形成するものもある。
- (5) バーコードリーダーは、紙面から文字を読み取りパソコンに転送する入力装置である。

【11】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



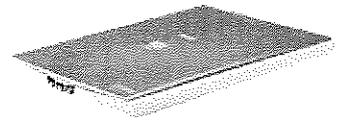
(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

- |             |                |           |           |
|-------------|----------------|-----------|-----------|
| ア. プロジェクタ   | イ. デジタルカメラ     | ウ. SSD    | エ. スピーカ   |
| オ. イメージスキャナ | カ. インクジェットプリンタ | キ. USBメモリ | ク. BDドライブ |

【12】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 直径12cmのディスクで、1層で4.7GB、2層で8.5GBの記憶容量を持つメディア
- (2) ハードディスクと比べて、読み書きが速く消費電力が少ないフラッシュメモリを用いたドライブ装置
- (3) 磁性体を塗布したディスクにデータを記憶させるドライブ装置
- (4) 640MB~700MBの容量を持ち、アプリケーションや音楽配布などに用いられるメディア
- (5) デジタルカメラに挿入して使われているメディア

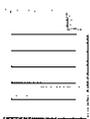
《解答群》

- |        |             |        |        |
|--------|-------------|--------|--------|
| ア. SSD | イ. ICメモリカード | ウ. CD  | エ. DVD |
| オ. HDD | カ. MO       | キ. CRT | ク. BD  |

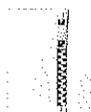
【13】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) エクスプローラを開くとクイックアクセスが利用できる。
- (2) 情報端末で作成したマルチメディアファイルは、パソコンで利用ができない。
- (3) 簡易的な小さな画像をサムネイルという。
- (4) 写真などの画素の最小単位はピクセルである。
- (5) 選択した一連の画像を順次表示することを画面キャプチャという。

【14】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



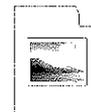
(a)



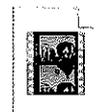
(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

- |           |           |               |               |
|-----------|-----------|---------------|---------------|
| ア. 圧縮フォルダ | イ. 写真ファイル | ウ. テキストファイル   | エ. サウンドとオーディオ |
| オ. 電子文書   | カ. 動画ファイル | キ. HTMLドキュメント | ク. メールファイル    |

【15】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) マルチメディアは、アナログデータである音声や文字、 (a) , 動画などの情報を (b) 化して取り扱う。
- (2) 統合したマルチメディアデータのことを (c) という。
- (3) マルチメディアデータは、ネットワークを通じて (d) にデータのやり取りが可能である。
- (4) 容量が非常に (e) マルチメディアデータは、高速に処理するCPUが必要である。

《解答群》

ア. 画像	イ. シミュレーション	ウ. コンテンツ	エ. ツール
オ. インタラクティブ	カ. 小さい	キ. 大きい	ク. デジタル

【16】 次の(1)~(5)で適切なものに○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) データを受信しながら同時に再生を行う形式をストリーミングという。
- (2) 電子決済にも利用される暗号化技術にSNSがある。
- (3) ポータルサイトの技術進歩により一般消費者間の取引C to Cが可能になった。
- (4) ソーシャルディスタンスとは、利用者同士が交流できる会員制Webサービスである。
- (5) e-mailを送信する場合、BCCに自分のメールアドレスを必ず入力しなければならない。

【17】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) インターネットの接続には、 (a) という接続会社と契約を行い、 (b) プロトコルを利用して接続する。
- (2) インターネットの接続には、アナログ回線を利用した (c) 接続と光回線を利用した (d) 接続がある。
- (3) 電子認証技術の基盤となる暗号化技術に (e) がある。

《解答群》

ア. プライバシー	イ. SSL	ウ. 現金決済	エ. FTTH
オ. プロバイダ	カ. SNS	キ. ADSL	ク. TCP/IP

【18】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ショッピングサイトなど重要な情報を入力するサイトを利用する際には、URLが (a) から始まるデータの暗号化通信を使っているサイトを利用すべきである。
- (2) 有害情報のWebサイトが見られないように、 (b) ソフトや設定を導入すべきである。また、ウィルスの侵入を防ぐために、必ず (c) ソフトを導入する。
- (3) 自分のメールアドレスを公開すると、 (d) が頻繁に届くようになる。また、勝手にWebページやSNSなどに、友人の氏名や電話番号などを公開することは (e) に違反する。

《解答群》

ア. スパイウェア	イ. フィルタリング	ウ. 迷惑メール	エ. https
オ. ウィルス対策	カ. 個人情報保護法	キ. 不正アクセス禁止法	ク. http

【19】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) パスワードは、 の大文字小文字、数字や記号を織り交ぜ、 文字以上を使うことが望ましい。  
 パソコンなどを使うときは、 時間程度の作業をしたら10分程度の休憩をとる。
- (2) インターネットからの不正アクセスを防止するために、 を設定する必要がある。
- (3) ソフトウェアには があるので勝手に複製して販売することはできないが、購入したソフトウェアのメディア破損対策のためにバックアップをとることはかまわない。

《解答群》

ア. 3	イ. 1	ウ. 絵文字	エ. 著作権
オ. 8	カ. 不正コピー	キ. 英字	ク. ファイアウォール

【20】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を記入しなさい。

- (1) A君のSNSのIDを知っていて、A君が好きなアイドルのローマ字をパスワードに入れたら使えたので、時々A君のふりをして嘘のコメントを書き込んでいる。
- (2) 「ウイルスに侵されています。対応無料！！」というメッセージが出たが、身に覚えがないので開かずそのまま無視した。
- (3) 友人がネットで誹謗中傷されているのを見つけたので、「運営に通報します。」と書き込んで、自分と友人の両親に相談して掲示板の運営会社に連絡した。
- (4) B君がいつもふざけて面白い顔をするので、それをスマートフォンで撮ってSNSサイトに勝手に写真を公開した。
- (5) 家庭用パソコンやスマートフォンなどに合計3台までインストールして良いセキュリティソフトを1本購入したので、自宅のパソコン3台とスマートフォン3台にインストールできたためそのまま使っている。

全国工業高等学校長協会

第 47 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答用紙

【1】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【11】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【2】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【12】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【3】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【13】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【4】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【14】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【5】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【15】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【6】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【16】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【7】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【17】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【8】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【18】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【9】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【19】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【10】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【20】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

キリトリ線

学 校 名	受 検 番 号	氏 名

得 点
/100

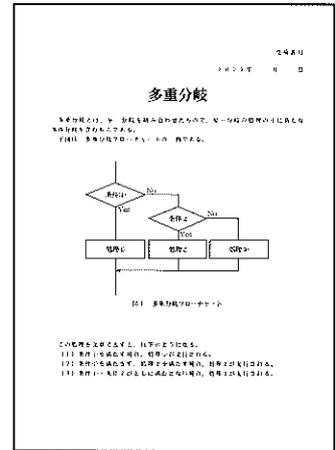
受検番号	氏 名

## 第 47 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 3 級 (ワープロ)

次の条件で、ワープロソフトを活用して文書を作成しなさい。

**条 件**

1. 試験時間は30分です。終了後監督の指示に従い印刷しなさい。
2. 受検番号を1行目、検定年月日は3行目に、書式に従い入力しなさい。
3. 初期設定
  - (1) 用紙 A4 縦1枚
  - (2) 余白 上30mm 下30mm 左25mm 右20mm
  - (3) 文字 明朝体 10.5ポイント(指定以外)
  - (4) 書式 横書き 文字数36 行数43



イメージ図

**4. 入力内容**

項 目	入力データ	書 式
(1) 受検番号 検定年月日	受検番号 検定年月日	(1行目)右寄せ 全角 (3行目)右寄せ 数字は全角, 西暦(2024年)を使用
(2) タイトル	多重分岐	(5行目)中央揃え 文字サイズ28ポイント, 太字
(3) 入力文字①	多重分岐とは、単一分岐を組み合わせたもので、単一分岐の処理の中に新たな条件分岐を含むものである。 下図は、多重分岐フローチャートの一例である。	(7行目以降) 書き出し・段落はじめは全角1文字分を空白 文字・数字・記号は全角
(4) 図	<p style="text-align: center;">図1 多重分岐フローチャート</p>	図は中央に配置 図番号とタイトルを図の中央下に明記 図中の文字のフォントやサイズは任意 文字の入力は図に従う 英字・記号は半角・全角任意 線の太さは任意
(5) 入力文字②	この処理を文章で表すと、以下のようになる。 (1) 条件①を満たす場合、処理①が実行される。 (2) 条件①を満たさず、処理②を満たす場合、処理②が実行される。 (3) 条件①・条件②がともに満たさない場合、処理③が実行される。	書き出し・段落はじめは全角1文字分を空白 文字・数字・記号は全角

全国工業高等学校長協会

第 47 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答

【1】各 1 点

(a)	ケ	(b)	カ	(c)	エ	(d)	ア	(e)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】各 1 点

(a)	エ	(b)	イ	(c)	キ	(d)	ウ	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】各 1 点

(a)	ウ	(b)	ア	(c)	ク	(d)	エ	(e)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】各 1 点

(1)	エ	(2)	ア	(3)	オ	(4)	ウ	(5)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【3】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】各 1 点

(a)	ア	(b)	イ	(c)	エ	(d)	キ	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】各 1 点

(a)	ウ	(b)	ア	(c)	オ	(d)	イ	(e)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】各 1 点

(1)	イ	(2)	ア	(3)	オ	(4)	エ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】各 1 点

(a)	ア	(b)	ク	(c)	ウ	(d)	オ	(e)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】各 1 点

(1)	キ	(2)	ア	(3)	イ	(4)	エ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	×	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】各 1 点

(1)	カ	(2)	エ	(3)	ク	(4)	ア	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】各 1 点

(a)	オ	(b)	ク	(c)	キ	(d)	エ	(e)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】各 1 点

(1)	オ	(2)	イ	(3)	カ	(4)	ウ	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】各 1 点

(a)	エ	(b)	イ	(c)	オ	(d)	ウ	(e)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】各 1 点

(a)	キ	(b)	オ	(c)	イ	(d)	ク	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【20】各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受 検 番 号	氏 名

得点
/100

## 第 47 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 3 級 (ワープロ) 採点要項・基準

### 1. 実技採点要項

- (1) 使用するソフトやそのバージョン, 出力機器を考慮して採点を行ってください。
- (2) 図形はCADとしての作品ではなく, 必要以上の正確さは要求していません。
- (3) 採点基準は減点方式です。各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

### 2. 採点基準

項 目	配点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
(1) 初期設定	10点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙サイズ…A 4 縦 1 枚でない (−5 点)</li> <li>・余白…左25mm, 右20mmでない (−5 点)</li> <li>・1 行文字数…36でない (−5 点)</li> <li>・文字サイズ…10.5ポイントでない (−5 点)</li> </ul>
(2) 受検番号 検定年月日	10点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未記入 (−10点)</li> <li>・受検番号の間違い (−10点)</li> <li>・日付の間違い, 誤字・脱字, 全角でない (1文字につき−1点)</li> <li>・位置…右寄せ, 指定行でない (各−5点)</li> </ul>
(3) タイトル	10点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未記入 (−10点)</li> <li>・文字サイズ…28ポイントでない (−5点)</li> <li>・文字が太字でない (−5点)</li> <li>・位置…中央揃え, 指定行でない (各−5点)</li> <li>・誤字・脱字 (1文字につき−1点)</li> </ul>
(4) 入力文字①	15点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未記入 (−15点)</li> <li>・書き出し, 段落はじめに全角1文字分の空白がない (各−2点)</li> <li>・文字・数字・記号が全角でない (1文字につき−1点)</li> <li>・誤字・脱字 (1文字につき−1点)</li> </ul>
(5) 図	40点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未記入 (−40点)</li> <li>・作図不足, 図形, 線種が指定どおりでない (箇所毎−3点)</li> <li>・線や図形の大きなずれ (1mm 以上) (箇所毎−2点) …出力機器による図形の乱れは減点しない</li> <li>・文字の位置・方向が指定どおりでない (箇所毎−3点)</li> <li>・誤字・脱字 (1文字につき−1点)</li> <li>・図番号とタイトル…未記入 (各−5点), 図の中央下でない (各−2点)</li> </ul>
(6) 入力文字②	15点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未記入 (−15点)</li> <li>・書き出し, 段落はじめに全角1文字分の空白がない (各−2点)</li> <li>・文字・数字・記号が全角でない (1文字につき−1点)</li> <li>・誤字・脱字 (1文字につき−1点)</li> </ul>

## 多重分岐

多重分岐とは，単一分岐を組み合わせたもので，単一分岐の処理の中に新たな条件分岐を含むものである。

下図は，多重分岐フローチャートの一例である。

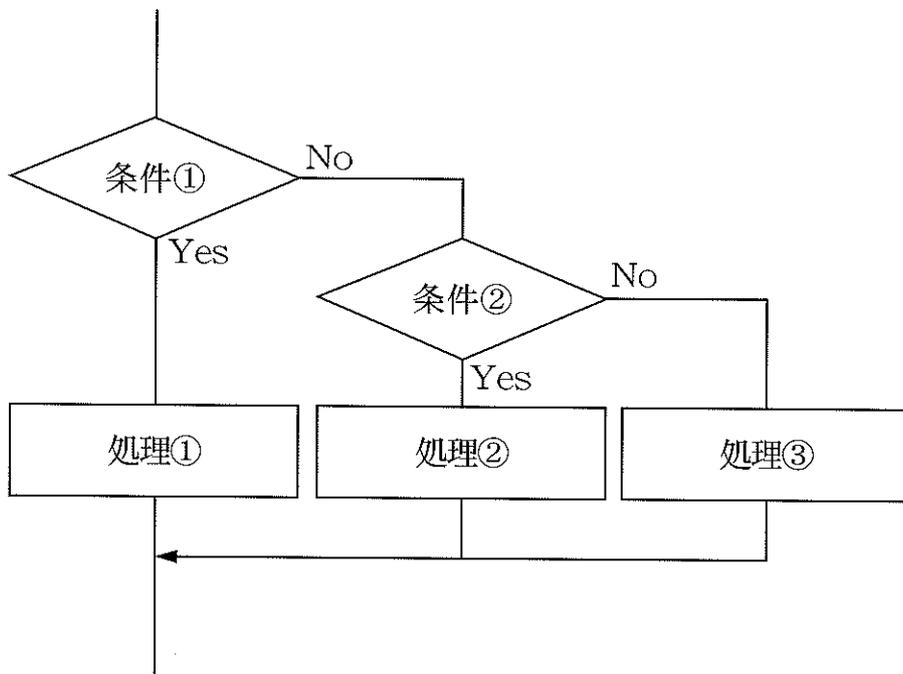


図 1 多重分岐フローチャート

この処理を文章で表すと，以下のようなになる。

- (1) 条件①を満たす場合，処理①が実行される。
- (2) 条件①を満たさず，条件②を満たす場合，処理②が実行される。
- (3) 条件①・条件②がともに満たさない場合，処理③が実行される。

# 採点ポイント

受検番号

2024年 月 日

未記入(-10点)  
28ポイント, 太字, 中央揃え,  
指定行でない(各-5点)  
誤字・脱字(1文字につき-1点)

未記入, 受検番号違い(-10点)  
日付の間違い, 誤字・脱字, 全角でない  
(1文字につき-1点)  
右寄せでない, 指定行でない(各-5点)

未記入(-15点)  
文字・数字・記号が全角でない  
(1文字につき-1点)  
誤字・脱字(1文字につき-1点)

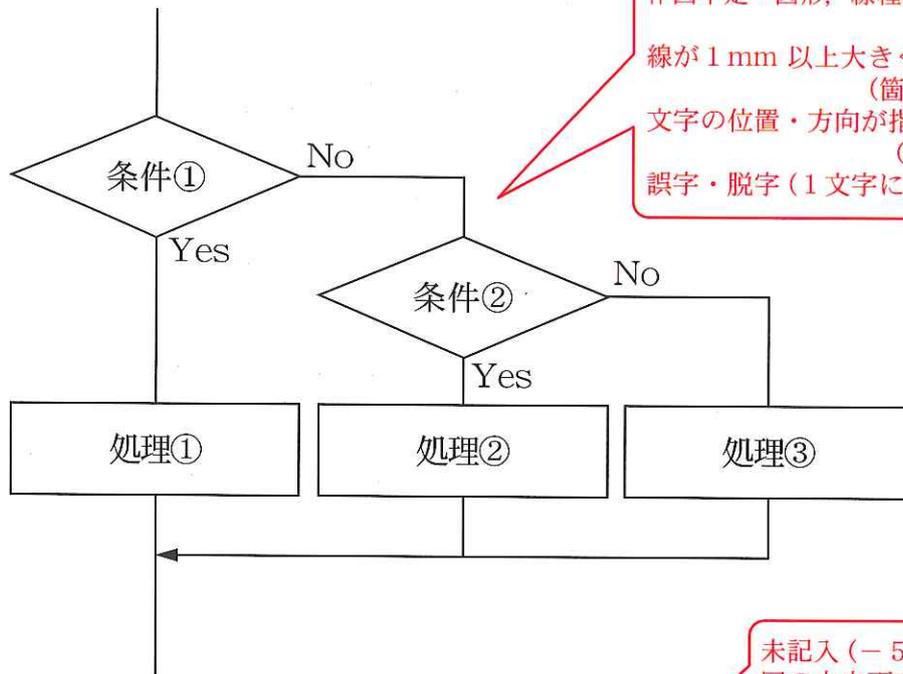
空白がない  
(-2点)

## 多重分岐

多重分岐とは、単一分岐を組み合わせたもので、単一分岐の処理の中に新たな条件分岐を含むものである。

下図は、多重分岐フローチャートの一例である。

空白がない  
(-2点)



未記入(-40点)  
作図不足・図形, 線種が指定どおりでない  
(箇所毎-3点)  
線が1mm以上大きくずれている  
(箇所毎-2点)  
文字の位置・方向が指定通りでない  
(箇所毎-3点)  
誤字・脱字(1文字につき-1点)

図1 多重分岐フローチャート

未記入(-5点)  
図の中央下でない(-2点)  
誤字・脱字(1文字につき-1点)

空白がない  
(各-2点)

この処理を文章で表すと、以下ようになる。

- (1) 条件①を満たす場合、処理①が実行される。
- (2) 条件①を満たさず、処理②を満たす場合、処理②が実行される。
- (3) 条件①・条件②がともに満たさない場合、処理③が実行される。

未記入(-15点)  
文字・数字・記号が全角でない  
(1文字につき-1点)  
誤字・脱字(1文字につき-1点)